平成二十八年度

卓越した技能者の表彰

被表彰者名簿

附技能者表彰規程
技能者表彰審査委員名簿

厚生労働省

目　次

名　簿

第1部門　金属材料製造の職業……1
第2部門　金属加工の職業……4
第3部門　金属溶接・溶断・めっき工、その他の金属加工等の職業……7
第4部門　一般機械器具組立・修理の職業等……10
第5部門　電気機械器具組立・修理及び電気作業関係の職業……12
第6部門　輸送用機械器具組立・修理の職業等……14
第7部門　染色・紡糸等繊維製造の職業……15
第8部門　衣服の職業……17
第9部門　建設の職業等……19
第10部門　タイル張工、左官、建築板金工及び建設機械運転の職業等……21

第11部門　植木職、造園工等の職業……23
第12部門　窯業製品製造の職業等……24
第13部門　木・竹・草・つる製品製造の職業等……26
第14部門　食料品製造の職業等……28
第15部門　生活衛生サービスの職業……29
第16部門　飲食物調理及び接客サービスの職業……31
第17部門　内張工、表具師、塗装工及び内装仕上工等の職業……34
第18部門　広告美術工、製図工、包装工等の職業……36
第19部門　装身具等身の回り品製造の職業……37
第20部門　その他の職業……40
被表彰者就業地別一覧……41
技能者表彰規程……44
技能者表彰審査委員名簿……49

第1部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
1	製銑工	茨城県	いしがきゆうじ	石垣雄二	（五十九歳）	新日鐵住金（株）鹿島製鐵所	茨城県	入社以来、溶鋼炉に供給する焼結鉱の製造に従事している。電気集塵装置のダスト回収装置の開発にあたっては、問題解決のためガス清掃装置の稼働中にダストを連続的に回収できる装置を考案し、操業安定化・環境汚染防止に大きく貢献した。また、工場の安全専門委員として、ベテラン・若手に対する安全指導を行うほか、現場設備でリスクの高いベルトコンベア安全対策にも積極的に取り組んでいる。
2	製鋼工	茨城県	ときまつもとのぶ	時松元信	（五十六歳）	新日鐵住金（株）鹿島製鐵所	茨城県	入社以来、製鋼工程の連続鋳造業務に従事している。連続鋳造の自動化技術開発にあたっては、鋳造スタートから終了までの一〇〇％を自動制御にしたことにより、エネルギー使用量を九〇％削減し、操業安定化・生産性向上・品質改善に大きく貢献した。また、若手オペレーターが短期間で実操業することを可能にするため、作業用シミュレーターの開発を行うなど、後進の育成にも貢献している。
3	非鉄金属溶解炉工	栃木県	やすだしんいち	安田信一	（五十三歳）	（株）神戸製鋼所真岡製造所	栃木県	アルミ板製造工程の溶解工程に長年従事し、直接目で確認することができない溶融炉内の状態を長年培われた知識や経験から、正確に把握し的確に管理することが出来る。このことにより、従来不可能と言われていた、六九五℃から七〇五℃という低温かつ僅か一〇℃という幅での正確な炉内の温度管理を可能にすることで、アルミ板の鋳塊品質異常の一つである樅の木組織を撲滅し、所全体の生産性の向上に多大な貢献を果たしている。
4	機械込造型工	埼玉県	ながせいさむ	永瀬勇	（六十九歳）	（株）永瀬留十郎工場	埼玉県	鋳造の難しいセラミック粉末を含む複合材料合金鋳物をはじめ、炭素含有量が極めて少ない極低熱膨張合金鋳物に関し、製品の不良発生を防ぎながら極めて高い精度を保つ卓越した技能を有し、半導体露光装置の構造体や石炭火力発電所に使用される集塵装置用薄物鋳物などの製造を行った。また、優れた技能、知識をもとに業界団体の講習会の講師を務め、後進育成にも貢献している。
5	手かじ（鍛造）工	東京都	かわすみいわお	川澄巖	（八十四歳）	（有）国治刃物工芸製作所	東京都	華道用の鋏の製作に長年従事し、先代（父）の「國治」を継承し、「切る音が違う」「刃先が指先になる」「刃先に目がついている」などと評される。良く切れる、折れず、曲がらず、且つ機能美をつくるため、工程を細分化し、約八十工程（通常四十～四五工程）の殆どを一人で手仕事で行う数少ない職人の一人である。「國治」の銘は華道、盆栽、園芸、植木などの世界のみならず、刃物の特産地である三条、播州、堺でも名高い。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
6	自由鍛造工	新潟県	いけだ よしろう	池田 慶郎	（七十五歳）	池田鑿製作所	新潟県	鑿（のみ）鍛冶として自由鍛造技術によって加工する素材に適した鋼を地金に鍛接する卓越した技能を有し、その製品は宮大工に愛用されている。また、行い、刃物製品の製造技術の普及と生産能力の向上に貢献している。（独）国際協力機構の技術協力専門家としてインドネシアで技術指導を伝統技術を伝承する「三条鍛冶道場」の師範として後進の指導にあたっている。
7	鋳込工	愛知県	とりやま よしお	鳥山 芳雄	（六十五歳）	（株）ジェイテクト岡崎工場	愛知県	鋳物工（鋳込工）として、自動車部品の鋳鉄鋳物部品の製造に携わり、また、生砂を使用した手込み造型による少量小型鋳物鋳造を手がけ、水分や砂抗圧力の判定や溶湯温度の目視判定ができる卓越した技能の持ち主であるとともに、新工法の開発にも積極的に取り組み、現在では、鋳造部の安全の責任者として社内外の技能者の安全・技能指導に従事し後進の育成に携わっている。
8	手かじ（鍛造）工	京都府	さとむら まさひこ	里村 昌彦	（七十六歳）	金谷五良三郎	京都府	寛永年間（十七世紀前半）から続く金属加工の名門である金谷五良三郎を襲名し、鎚起、鍛金等による金属の立体造形と着色法に優れている。鎚起や鍛金の技法のほか、初代・五良三郎から秘伝として伝わる金属の着色法「五良三色」を継承している。伊勢神宮式年遷宮にあたり作品製作を依頼される等、我が国の伝統文化の維持に貢献する貴重な技能者である。
9	貴金属材料加工工	大阪府	かわさき としはる	川崎 利春	（五十八歳）	（独）造幣局	大阪府	貴金属貨幣製造の作業全般に精通し、様々な技術的課題を克服する技能を有している。鏡面光沢を持つ貨幣の製造においては、後工程に影響の大きい円形洗浄工程での酸濃度と洗浄時間条件を最適化し、良好な表面状態を得る作業法を確立した。また、貨幣へのカラー印刷の導入においては、レーザー光を用いての印刷位置合わせの精度向上を図った。これらの方法は標準化され、現在に至るまでの品質向上に大いに寄与している。
10	自由鍛造工	兵庫県	なかむら てつじろう	中村 哲次郎	（五十四歳）	（株）神戸製鋼所高砂製作所	兵庫県	世界最大級の力量を有する一三〇〇〇トン自由鍛造プレスのオペレーターとして、一〇〇トンを超える製品をミリ単位の寸法精度で鍛造する卓越した技能を有し、主に船舶用のディーゼルエンジンの組立型クランク軸や舵取り装置の一部である弓形ラダーストックといった部品の製造を担当した。現在は、大型鍛鋼品製造部門の係長として品質・コスト・安全の改善業務に携わりつつ、自らの技能を次世代に継承すべく若手育成にも尽力している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
11	鋳物仕上工	兵庫県	よしもともりお	吉本守雄	（五十七歳）	（株）クボタ阪神工場	兵庫県	ダクタイル鋳鉄管の加工・仕上げ部門に従事し、新製品の開発に努めてきた。加工・仕上げ作業は高度な技能が必要となるため、従来、量産ラインの機械化は困難であるとされてきた。しかし、製造ラインをビデオ等で分析を繰り返し、油空圧、電子制御技術等を導入することで、職人同等の研削仕上げ精度で形状が複雑な部分の加工・仕上げの機械化に日本で初めて成功し、業界の発展に大きく貢献した。
12	冷間圧延工	広島県	ふじむらあつし	藤村敦志	（五十六歳）	（独）造幣局　広島支局	広島県	貨幣製造業務での圧延作業工程においては圧延板の厚さを均一に保つことが絶対条件であり、〇.〇〇一㎜単位で制御する卓越した技能を有している。圧延板製造工程の広島支局集約及び交替制勤務導入の際には、設備の改良に率先して取り組み、また、クーラントフィルター交換において、二名で行っていた交換作業を一名で安全に実施できるようにするなど、安全性と作業効率の向上にかかる業務改善等を通して、大きく貢献した。
13	圧延ロール整備工	大分県	ひらいまさのり	平井正則	（六十三歳）	新日鐵住金（株）大分製鐵所	大分県	厚板工場ロール整備業務に長年従事し、ロール表面の損傷状態を目視や非破壊検査により適切に把握し、必要最小限の研削量で健全な状態にする技能を有している。国内最大級のロールを三五年使用し続け、世界で初めてロールの使用限界まで使い切るという偉業を達成した。また、自身の技能を技量マップに整理し、個々人の技量に応じた育成プログラムを作成する等、後進の育成にも貢献している。
14	製鋼工	一般社団法人日本鋳鍛鋼会	あさだよしひこ	浅田義彦	（五十五歳）	（株）神戸製鋼所高砂製作所	兵庫県	電気炉製鋼の溶解・精錬および造塊作業に三五年の長きにわたり従事し、高度な製鋼技能を有している。その技能により、溶解作業では、炉前での防熱板を利用した暑熱作業の改善、また、下注ぎ造塊作業では治具を用いた注入管内部の継ぎ目チェック方法の改善により漏鋼を防止するなど、多くの改善を行ってきた。現在も後進の指導に励み、技能継承、品質・コストの改善に優れた実績を上げ、同社へ多大な貢献をしている。

第2部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
15	中ぐり盤工	東京都	にいぜきけんじ	新関謙二	（五十三歳）	（株）日立製作所中央研究所	東京都	半導体デバイス製造・検査装置、医療・バイオ関連装置を始めとする機械機構装置部品の中ぐり盤加工に関し、特に難切削材の高精度加工技能、複雑形状の精密加工技能、無変形加工技能に卓越している。電子顕微鏡装置や非球面ガラスレンズ加工装置など幾多の研究設備や試作装置の部品加工軸対称非球面を担当したほか、数々の考案・工夫・改善を行い、開発効率の向上、安全確保に寄与している。
16	板金工	東京都	たなかあきお	田中明夫	（六十一歳）	日野自動車（株）本社・日野工場	東京都	試作車の車体組立に精通しており、優れた技能を有している。特に、打出し板金作業における立体形状出しや外板面の仕上げ作業において、卓越した技能を有している。また、板金加工に不可欠な溶接技能も講師を務めるなど、社の第一人者である。工場板金職種の技能検定委員を首席も含めて十三年間務め、実技試験の実施に貢献するとともに、後進技能者の育成に多大な功績を残している。
17	板金工	福井県	こうじふとし	孝治太士	（六十歳）	アイシン・エイ・ダブリュ工業（株）	福井県	板金溶接物において溶接歪や曲げ誤差を考慮して、通常一㎜以内の規格に対して〇．五㎜以内での製作ができる。また、〇．〇〇二㎜までの加工規格に対応でき、特に肉厚のないもの、リング状等の変形しやすい部品加工を得意とし、高精度な金型や設備製作に貢献した。こうした板金、溶接、機械加工などを駆使し設備、付帯装置の考案、機構改善などを行い、生産性向上、品質向上に寄与した。
18	金属特殊加工機工	静岡県	いむらしゅんじ	井村俊治	（五十六歳）	アスモ（株）	静岡県	長年にわたり設備・金型製作や保全に必要な部品の機械加工業務に従事し、設備や材料の特性を熟知し、その豊富な知識とアイデアを具現化する優れた技能を活かした幾多の部品加工工法を確立するとともに、金型コストの低減に貢献をしている。また、後進の育成において、国の内外を問わず技能者の育成に尽力している。
19	金属特殊加工機工	愛知県	いのまたすみとも	猪俣純朋	（五十四歳）	（株）デンソー基礎研究所	愛知県	レーザ光を用いた微細加工分野において卓越した技能を有しており〇．二㎜の穴を〇．〇三秒で加工するドロスレスレーザ工法を確立、自動車部品の加工に適用し年一三二〇万個生産を可能とする等、創意工夫を凝らして試作・開発品に貢献した。現在はレーザ工法を広めるとともに、培った経験を伝承すべく技能者の指導・育成に尽力している。

第2部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
20	数値制御金属工作機械工	愛知県	さとう　ともよし	佐藤　朝由	（五十四歳）	アイシン・エイ・ダブリュ（株）	愛知県	機械加工業務に従事し、マシニングセンタ加工においてはその卓越した技能で常に第一線に立ち、自ら培ったノウハウを活かし、高精度金型の製作に大きく貢献。鍛造型において従来の技術を覆す「高硬度材直彫り切削加工」を確立し、面性状を従来の二分の一、寿命を二倍に向上させる等、画期的な技能・技術を確立させた。近年では女性技能者や障害者への指導を積極的に行う等、技能伝承・後進育成に尽力している。
21	金属手仕上工	愛知県	おくむら　しげる	奥村　茂	（六十五歳）	豊和工業（株）	愛知県	一㎜四〇年以上にわたり銃器の試作及び量産品の立ち上げに携わり、〇.〇〇台の精度を要求される製品内部の直線摺動部、曲面部の最終微調整を目視、手触りで仕上げていく卓越した技能を有している。さらに、熟練手仕上げ作業を自動化することにも尽力し、生産性の向上及び品質の安定を図った。また、事業内認定訓練校における訓練生の指導職を経て、若手技能士の育成に取り組むとともに技能伝承に貢献している。
22	フライス盤工	山口県	おおたに　ときひろ	大谷　時博	（五十四歳）	（株）日立製作所鉄道ビジネスユニット笠戸事業所	山口県	数値制御（NC）フライス加工やマシニングセンタによる精密機械加工に通し、鉄道車両台車のような大型で複雑な溶接構造物の機械加工や、新幹線の先頭形状のような三次元曲面の機械加工において優れた技能を有する。また、様々な改善活動を重ね、鉄道用車両先頭構体パネル加工法を確立し、今日の基幹作業へと発展させた。現在も所属部門の作業係主任及び安全専任者の立場から後進指導に尽力している。
23	旋盤工	佐賀県	みずた　やすひろ	水田　泰弘	（六十一歳）	（株）戸上電機製作所	佐賀県	NC旋盤や普通旋盤、マシニングセンタを利用した部品加工及び治具製作に優れた技能を有している。また、冷間鍛造機械の部品及び金型の製作を手掛け、部品製作納期の短縮や、コストダウン、加工に関わる人員削減など生産性の向上に大きく寄与した。さらに、高度熟練技能者として、社内外では技能五輪、技能グランプリ出場者へ実技指導を実施し、後進指導者の育成にも大きく貢献している。
24	金属特殊加工機工	一般社団法人日本金型工業会	うえたけ　はるひこ	植武　春彦	（五十二歳）	キヤノンモールド（株）友部事業所	茨城県	視覚判断の限界といわれている一ミクロン以下の超高精度の加工を求められるカメラ部品・レーザープリンタ部品・宇宙開発関連部品等の光学系微細部品を、目ではなくヘッドフォンで研削音を聞き分けることによって一ミクロン以下の精度で仕上げる技能を有している。また、技能者育成塾を立ち上げ、現在でも塾長を務め後進技能者の育成・指導に貢献している。

第2部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
25	金属手仕上工	一般社団法人日本自動車車体工業会	はぎわらこうき	萩原浩樹	（五十六歳）	トヨタ車体（株）富士松工場	愛知県	プレス金型作成における、手仕上げによる金型調整において、各種素材の特徴を理解し、溶接技能・切削技能等で、群を抜いた加工精度を誇る。また、他の追従を許さないその高度な技能と知識を後進達に惜しげもなく伝承するとともに、若年層に物造りの楽しさと秘伝の技を伝えるべく技能五輪「抜き型」職種の後進指導に尽力をつくし、匠の技を持つ指導員としてチーフトレーナーで活躍している。
26	金属手仕上工	一般	くらいまこと	倉井誠	（七十七歳）	小沢工業（株）本社工場	神奈川県	氏は、金属プレス用金型組立やプレス加工において卓越した技能を発揮し、日本における家電製品や半導体部品の開発・量産化に多大な貢献をした。高い技能を持ち顧客からの難しい注文を製品化していくことは日本の宝である「ものづくり」の技能と精神を兼ね備えているといえる。加えて、後進の技能伝承にはひとかたならぬ努力を氏の教えを受けた技能五輪出場者も多数輩出している。

第3部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
27	ガス溶接工	宮城県	はやさかおさむ	早坂治	（六十二歳）	（株）本山製作所	宮城県	金属硬化処理方法の一つであるガス溶接技法を用いた手作業の肉盛溶着作業において卓越した技能を有している。直径が五㎜～六〇〇㎜と幅広い溶着ワーク（SUS材）に対して、氏の作業精度は極めて高く、肉盛残存溶着層（一．四～一．六㎜以内）に抑える溶接技能を確立し、製品不良の発生を極限まで低減させた。また、溶接及び熱処理における長年の経験と知識を活かし、後進に細かい技術指導を行うなど、技能伝承に大きく貢献している。
28	アーク溶接工	群馬県	みずのまさひろ	水野雅裕	（五十七歳）	パナソニックAP空調・冷設機器（株）	群馬県	金属溶接・溶断分野の特殊製品製作における「電気溶接」をはじめ、特殊製品を完成させるまでに必要な治工具選定から溶接施工の技能に卓越し、他部署と連携した「つくりやすさ」を追求した工法は、国内外の関連会社で広く標準化されている。また、社内の技能者の育成・指導を行うだけでなく、全高校生への溶接技術指導も行い、県内溶接大会の優勝者を輩出するなど業界全体の発展に貢献している。
29	金属製家具製造工	神奈川県	はたおかこういち	畑岡耕一	（六十六歳）	（株）岡村製作所追浜事業所	神奈川県	オフィス用椅子製造全般に精通し、業界で初めて軟質発泡ウレタン表皮一体成形工法を確立した。更にこの工法を応用した異硬度クッションは快適な座り心地を実現するなど、日本の鋼製事務用椅子をデザインと機能と強度を兼ね備えた椅子へと導いた。世界五三ケ国で三〇万台の販売実績を誇る「コンテッサ」の開発にも寄与し、現在も技能検定主席検定委員や、技術技能訓練センター所長を務め、技能五輪選手や後進の育成に尽力している。
30	成形プレス工	新潟県	くぼたまこと	久保田誠	（六十歳）	新潟三吉工業（株）	新潟県	金属プレス加工分野に長年従事し、経験と研究からパソコン用ハードディスクカバーのプレス加工の開発、製品化に貢献。その加工技術は世界標準となっている。また、現在、戦略的基盤技術高度化支援事業による燃料電池用金属セパレータのプレス加工における工法、工程の研究開発に取り組むとともに社内及び業界の技能者、工業高校の若年技能者の指導、育成に活躍している。
31	金型組立工	愛知県	ながのひでお	永野秀雄	（五十二歳）	テクノハマ（株）	愛知県	金型組立に長年従事し、部品を〇．〇一㎜レベルの精度で仕上げ組み立てる卓越した技能は、技能グランプリにおいて労働大臣賞に輝いた。その経験・技能を社内若手の育成のみでなく海外関連会社にも展開し、多くの現地組立工を育成した。近年はミクロン単位の「鏡面磨き」を「いかに効率よく短時間で仕上げるか」に取り組んでおり、更なる技能の向上と道具・工具にまで改善を加え続ける姿勢は若手社員の目標となっている。

第3部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
32	成形プレス工	滋賀県	まつだ まさみち	松田 正道	（五十八歳）	日伸工業（株）大津工場	滋賀県	金属プレス部品加工に長年従事し、特にスマートフォン用カメラレンズケースやハイブリット車用電池部品等でミクロン単位の超高精度角絞り部品製作に優れた技能を有している。また、国内工場における技能伝承活動により多くの後継者を育成するとともに、海外現地法人でも同様に技術指導を行いグローバルな技能者育成に貢献している。
33	彫金工	京都府	ふじばやし としお	藤林 俊雄	（六十七歳）	藤源	京都府	主に仏具飾りの製作に長年従事しており、古来より受け継がれてきた薬研彫、金属研磨等の技能に優れている。手作業による繊細かつ大胆な彫金を得意としており、下地を描かない高度な技法のほか、古来の手道具を自作して使用するなど、現在では他に見られない稀有な技法を有し、伝統的な技法により数多くの寺院の仏具飾りの製作に係わる貴重な技能者である。
34	製かん工	兵庫県	おおてら ひろし	大寺 弘	（五十二歳）	三菱重工業（株）神戸造船所	兵庫県	原子炉容器をはじめとする大型原子力機器の組立作業に関する卓越した技能を有し、原子炉特有の非常に厳しい品質を確保するために、工法・手順・管理の検討・立案・改善を行い、高精度な品質及び厳格な納期の確保に長年に亘り貢献してきた。現在は管理職として、長期的な人材育成計画を踏まえた後進指導を行い、今まで培った知識・技能・技術を惜しみなく伝授している。
35	製かん工	福岡県	ふくだ のりお	福田 紀夫	（七十五歳）	（株）高田工業所人材開発部	福岡県	製氏は、製かん工として国内外のプラント建設工事に従事し、モジュールの作においては、不安定な海上での厳しい作業条件の中、寸法誤差＋－三㎜以内に収める卓越した技能を有して他にも幾つもの難工事を完成させた。現在、その経験を活かし、社内における研修計画の企画、立案に携わっているほか、技能伝承に関する講演等を各地で行っている。
36	アーク溶接工	大分県	なかま よしなり	仲摩 吉成	（五十六歳）	日鉄住金テックスエンジ（株）大分工場	大分県	高圧配管や圧力容器の溶接に関し卓越した技能を有している。高圧製品では、複雑な形状となり、溶接欠陥が生じ易くなるが、培った優れた技能・知識に基づく確実な施工管理によって、石油化学等で使用する加熱管の製作や、製鉄設備である転炉炉体溶接工事に於いて、高い品質の製品を提供している。大分県初の九州溶接マイスターであり、又、大分県中小企業支援アドバイザーや県溶接技術競技会審査員を務め、ものづくり技術の普及啓発、産業振興に貢献している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
37	アーク溶接工	一般社団法人日本航空宇宙工業会	わかすぎ ただひろ	若杉 忠宏	（六十歳）	三菱重工業（株）名古屋誘導推進システム製作所	愛知県	航空宇宙エンジン部品は一二五三℃～＋三三〇〇℃にもなる極低温／超高温、また圧力では二二〇気圧の高圧力の厳しい環境にさらされるが、これに耐えうる卓越した溶接技能を有している。数百本の細い管で構成された肉厚〇．二五㎜の極薄管部品に対する無欠陥溶接や前例の無い補修技術の開発に携わり、さらには多岐に渡る金属材料と溶接方法の高度な知識と技能を身に付けており他の追随を許さず、日々技能伝承による後進育成や鋳造材の溶接補修技術の確立に取り組んでいる。
38	電気めっき工	全国鍍金工業組合連合会	こすぎ まこと	小杉 亮	（六十二歳）	旭産業（株）金沢工場	神奈川県	多品種のめっきをオーダーメードの如く一品一品「手作業」により仕上げる卓越した技能を有している。特に特殊マスキング処理や均一にめっきを施すために欠かせない治具・補助陽極の作成に卓越した技能を有しており、そのの技能を生かし酒造や電子部品など、幅広い産業から依頼が寄せられており、絶えず高品質なめっき製品を世に送り続けている。また技能検定委員として長年従事しており、後進技能者の指導・育成に余念がない。

第4部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
39	機械修理工	茨城県	さわだ　ひでお	澤田　秀夫	（六十四歳）	新日鐵住金（株）鹿島製鐵所	茨城県	入社以来、鹿島製鐵所の圧延地区保全業務に従事している。新設備設置に伴う設備トラブル解決のため、長年の保全経験を活かして問題点を分析し、トラブルの多かったローラーの最適化の方法を発見するなど安定操業に大きく貢献した。また、保全ノウハウを反映させるため、所内のプロジェクトチームでシステム構築を行うとともに、圧延地区の安全稼働対策や技能伝承にも積極的に取り組んでいる。
40	機械検査工	栃木県	さかもと　こういち	坂本　幸一	（五十九歳）	いすゞ自動車（株）栃木工場	栃木県	自動車のエンジン・ミッション・駆動系など多岐に渡る加工部品検査業務に長年従事し、一般測定具はもとより、様々な測定機器を取り扱う技能を有している。事業所内に三次元測定器を導入する際には、「部品別専用治具」の作製により格段の能率向上を果たした。現在は、「検査塾」と呼ばれる計測教育の中で、培ってきた測定ノウハウの技能伝承活動を行っており、いすゞグループ全体の技能向上に寄与している。
41	金属工作機械組立工・調整工	愛知県	やまもと　しょういち	山元　正一	（六十二歳）	（株）ジェイテクト刈谷工場	愛知県	金属機械工作組立工・調整工として工作機械の組立に携わり、機械では難しいミクロン単位の精度をだし、カン・コツを駆使し手仕上げで行うなど、卓越した技能を発揮している。現在では、社内の技能教育推進者として今まで培ってきた機械組立の幅広い技能と指導力を生かし、後進の育成に係る企画・運営・教材開発講師を任され現場力の強化に携わっている。
42	産業用機械組立工	愛知県	やまだ　よしひさ	山田　喜久	（五十二歳）	アイシン・エィ・ダブリュ（株）	愛知県	設備製作に関わる高精度な部品の製作・組立に従事。シーケンス制御、モーター制御等のハード・ソフトの電気設計まで熟知し、常識に囚われない柔軟な発想で機械・電気・機構を融合させ、画期的なA四サイズの「超コンパクトカシメ機」を実現させた。その証として「第二回日本ものづくり大賞優秀賞」と「文部科学大臣賞」を受賞また、二〇件の特許を保有する。現在、女性技能者へ技能を伝承する等、後進の育成にも貢献している。
43	産業用機械組立工	大阪府	まつうら　さとし	松浦　敏	（六十六歳）	日立造船（株）堺工場	大阪府	産業用機械の仕上組立に関する卓越した技能（数千点の部品を組み合わせ、完成品とする作業で、その中には〇.〇一㎜単位を扱う緻密な摺合作業）を有し、その中でも特にシールド掘進機（地下鉄などのトンネルを掘削する産業用機械）の仕上組立に秀でており、斬新な発想による作業方法の改善、治工具の考案を行ってきた。現在も社内の技能伝承のインストラクターとして、後進の指導に邁進している。

第4部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
44	機械保全工	兵庫県	はやしだ かずまさ	林田 一正	（五十七歳）	（株）神戸製鋼所加古川製鉄所	兵庫県	厚板工場、熱延工場をはじめとした熱間圧延工場の機械保全業務および新規設備建設に長年従事してきた第一人者である。測定データや品質異常情報から設備の異常箇所を特定する技能に優れ、重大な故障や異常を未然に防止し、工場の安定稼動に大きく貢献してきた。また、設備の弱点部位に着眼し、長寿命化やコスト削減といった改善活動も積極的に推進している。
45	光学機械組立工	兵庫県	あらかわ かつひろ	荒川 勝博	（五十一歳）	三菱電機（株）生産技術センター	兵庫県	最先端情報機器に不可欠である超高密度基板の穴あけ用レーザ加工機の性能を決定付けるスキャンレンズの組立調整と性能評価に関して卓越した技能（可視光を通さない複数枚の非球面レンズをサブミクロン以下の精度で的確に調整）を有している。その技能を活かして高精度・高性能なスキャンレンズを製品化に導き、スマートフォンに代表されるデジタル機器の小型化・高機能化に寄与した。また、生産性改善に向けて職場改善活動を牽引すると共に、多数の後進技能者の指導育成に貢献している。
46	機械修理工	大分県	おおはた えいじ	大畠 栄治	（六十歳）	新日鐵住金（株）大分製鐵所	大分県	世界最大級の真空冶金設備（RH設備）の点検・整備業務に長年従事し、設備の運転状況（圧力、音、振動等）から真空度異常の原因・箇所を素早く特定し、的確な修理方法を立案して必要最小限の修理で真空度異常を改善する優れた技能を有し、世界一の生産性、品質を達成するとともに、その維持にも大きく貢献した。また、自身の技能を伝承する教室を開催し、後進の育成にも積極的に取り組んでいる。
46	金属工作機械組立工・調整工	大分県	たにど ひろゆき	谷戸 宏之	（四十九歳）	DMG森精機（株）伊賀事業所	三重県	金属加工機械の重要部品であるボールねじの取付作業において、最長三m収まるボールねじでも、あらゆる位置でずれや撓みが〇.〇〇五㎜以内に収まるように取り付けることのできる卓越した技能を有している。その結果、可動部の振動や磨耗を抑えることができ、高い精度を長期間維持できる機械の製造が可能となった。さらに、若手作業員に対する技術伝承を行い、機械組立てに関する技能者を多く輩出している。
47	一般社団法人日本工作機械工業会	機械時計組立・調整工 電気時計組立・調整工	あらい ひろこ	荒井 寛子	（五十七歳）	シチズン時計マニュファクチャリング（株）飯田殿岡工場	長野県	長年、主に高級時計の組立工として従事し、腕時計の内装・外装組立を一貫して行う卓越した技能を有している。特に機械式時計における精密時間調整する技能を有し、腕時計の不具合箇所を修理・修復できる技能や知識にも秀でている。また、社内での後進技能者の育成、技術指導の他、地域・社外での時計組立指導を行うなど、技能継承にも尽力している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
49	電動機組立・調整工	神奈川県	こむろかんじ	小室寛二	（五十七歳）	東洋電機製造（株）横浜製作所	神奈川県	鉄道車両用交流モーターの固定子コイル製作に長年従事し、特に図面寸法通りに試作コイルを製作する寸法出し技能や、適切な絶縁材料の選定と部位に応じた絶縁方法を選択する技能に優れ、新製品開発には必要不可欠な存在となっている。また、コイル製作時間の大幅な短縮に成功し、企業業績に大きく貢献した。そして、技能検定の推進や社内訓練校での指導など、社内外の後進への技術指導・育成にも力を入れている。
50	電気通信機器組立工	神奈川県	りもとまさひで	利元正秀	（五十八歳）	（株）日立情報通信マニュファクチャリング	神奈川県	長年にわたり情報・通信機器製品（ファクシミリ、電話交換機等）の製造に携わり、高品質かつ信頼性を維持するための組立に卓越した技能を有している。一例として製品筐体内に納めるケーブル接続について、束ねたケーブルが絡み損傷しないよう工夫する組立技能を、過去の経験も踏まえ磨きあげてきた。こうした功績から、作業現場では最高位の称号を得ており、現在も事業への貢献や後進の育成、ひいては情報・通信産業の発展に寄与している。
51	特殊電子部品製造工	神奈川県	おおつかたかし	大塚隆	（五十二歳）	日本電気（株）相模原事業場	神奈川県	電子材料セラミックの研究開発に長年従事し、低温焼成セラミックス基板、及び、リチウムイオン二次電池の分野において、材料の取扱、基板や電極設計、試作、実装、組立て、特性評価、不良解析の全プロセスを一貫して担当する優れた技能を有している。特に偏差〇.五％以下のセラミックス収縮率制御技能により、超高密度・高精度基板を実用化、最先端製品の開発に貢献した。また、技能伝承のため、後継者の育成にも貢献している。
52	特殊発電機・電動機のコイル巻線工	長野県	みやちゆうこ	宮地優子	（五十八歳）	多摩川精機（株）	長野県	航空・宇宙・防衛分野の高性能モーター・小型モーター等を手掛け、手作業による緻密な作業を必要とし、氏はこれらの製品の製造の多くを担当している。モーターや回転検出器等に用いる巻線は、〇.〇四～一㎜程の銅線を均一の力で緻密に巻くのは多くの経験を必要とし、氏はこの巻線の技能において第一人者である。また、後進の指導にも力を注ぎ、関連会社の社員に向けた技能伝承を図っている。
53	電動機応用製品組立工	静岡県	かとうあきよし	加藤秋好	（五十五歳）	アスモ（株）	静岡県	長年にわたり試作品の製作・部品加工業務に従事し、その分野の幅広い知識と自動車用小型モータの製品化における最適な工程・工法を考案する工程設計・工法開発技能に優れており、その知識と技能を活かし、品質の安定化ならびにコスト低減に貢献をしている。また、「モノづくりは人づくり」を信条に、後進技能者の育成に尽力している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
54	電気機械部品組立工	愛知県	いのべやすじ	射延恭二	（五十八歳）	（株）デンソー本社	愛知県	電加工機体格を一〇分の一以下にし理論を具体化する技能により世界初の加工技術づくりに貢献してきた。現在は研究開発部門に属する技能者の人材育成に注力し特に将来必ずや必要となる技能の備えとして、技能者としてのロードマップから高度な技能へチャレンジする仕組みを推進中であり社内外の開発技能部門と連携を深め技能道場研修の立上げと運営に精進している。
55	電子機構部品組立工	愛知県	かのうゆうじ	加納裕治	（四十五歳）	小島プレス工業（株）	愛知県	開発技能と創造力、幅広い知識により創りあげた高速移動機構は従来の放て、長年、自動車電子部品の製造現場に従事し、電子部品や電子基盤の組立の様々な生産設備の考案・改善技能に優れている。特に、電子機器を組立てる際を生かし、自社新商品向けの「プラズマCVD装置」など、卓越した電子機器組立て技能て技能の開発にも成功した。また、その傍らで海外からの技能者への電子機器組立評価・実験装置の伝承に従事し、後進及び海外技術者の育成にも貢献している。
56	電気機械器具保守員	広島県	よしだなおかず	吉田直和	（五十六歳）	（独）造幣局　広島支局	広島県	貨幣製造工程で国内唯一の溶解圧延工程において、各生産設備の保守責任者として、定期点検の実施や突発故障への修理対応について、正確かつ迅速に行う技能を有している。その技能を用いて予防保全体制を推進することで、故障による設備停止時間を年間約二五〇時間減少させた。また業務改善活動も積極的に行い、年間約一八〇万円のコスト削減を実現する等、安定稼働の実現及び作業の効率化に多大な貢献をしている。
57	半導体チップ製造工	大分県	さとうひろあき	佐藤裕秋	（五十二歳）	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング（株）大分テクノロジーセンター	大分県	半導体製造設備の保全業務に長年従事しており、産業用ロボットの搬送位置の精度調整に関する優れた技能を有している。熟練工による「職人技」と呼ばれる精度調整のスキルを、これまでの経験を活かし計測することにより見える化し、製品に影響を与える微細な搬送位置のズレの問題を解決させた。さらには、診断治具の開発により社内での標準化も実現。手法の伝承はもとより、現場改善の指導、後進の人材育成にも積極的に取り組んでいる。

第6部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
58	自動車部品組立工	神奈川県	しろたかつひこ	城田勝彦	（六十二歳）	（株）PKテクノ川崎	神奈川県	トラックの車軸部分であるアクスルの溶接組立作業に長年従事し、板厚等に応じて溶接条件を判断する能力が正確かつ優れており、連続溶接では溶接部分の色や形で即座に良し悪しを判断し、修正作業を加えることができるなど卓越した溶接技能を有している。溶接ロボットのティーチングについても高い能力を有しており、生産性の向上に大きく貢献した。また、培った溶接技能・知識を余さず若年層に伝え、後進を指導・育成している。
59	機関部ぎ装工	神奈川県	やしまさとし	八島敏	（六十七歳）	住重横須賀工業（株）	神奈川県	入社以来、長年にわたり船舶製造における機関部のぎ装作業に従事し、その緻密で正確な技能は周囲の模範とされてきた。エンジン・プロペラ・舵等に関しては、搭載から組立て、○.○一㎜の精度での据付け、作動試験までの全工程におけるプロフェッショナルとして活躍し、特に据付作動試験に関しては、その経験や知識から精度管理のポイントを熟知しており、設計仕様どおりの機能を確実に実現してきた。
60	自動車部品組立工	愛知県	すぎうらとしゆき	杉浦利幸	（五十三歳）	小島プレス工業（株）	愛知県	長年、自動車内装部品の設計製図に従事し、製品図面のみならず、金型・設備図面も描くことができる製図技能を有している。特に製図の正確さ、物の形状を読み取り図面に落とし込む技能に優れており、その卓越した技能は技能グランプリ製図職種第一位の栄誉に輝いている。また、従来品には無かった部材での製品開発・設計を成し遂げ、製品の性能を大きく向上させるなど、品質・コスト・生産性を考慮した設計製図の技能にも優れている。
61	自動車板金工	愛知県	くまがいよしたか	熊谷芳隆	（五十五歳）	トヨタ紡織（株）技能育成センター	愛知県	板金工として長年従事し、さらに試作ボデー製作における総合的な知識、技能を高めてきた。その経験を生かして作業の安全、品質、生産性向上などの改善にも努めた。後進の育成にも力を入れ、現在は企業内認定訓練校のトヨタ紡織学園にて、カリキュラムの管理や運営を行い、若手へ技能の重要性を伝えるとともに、技能向上の推進に貢献している。
62	鉄道車両組立工	一般社団法人日本鉄道車輌工業会	まちがみたかのぶ	町上孝信	（五十九歳）	日本車輌製造（株）豊川製作所	愛知県	新幹線等の鉄道車両車体部品の溶接組立に関する卓越した技能（溶接歪み低減や工数低減に寄与する治具の製作や適切な溶接条件を選定し施工できる技能）を有し、車体の各ブロック（側・屋根・妻構体）の溶接組立に従事してきた。摩擦撹拌接合やレーザ溶接などの新しい接合技術を積極的に取り入れ作業改善に取り組むと共に、技能伝承活動により溶接や治具製作に関しての若手の指導・育成に貢献している。

第7部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
63	染物職	東京都	たかはしえいいち	髙橋 榮一	（六十八歳）	（株）髙常	東京都	江戸時代から続く伝統的な染物業に携わり、染色から乾燥までのすべての工程を一手に担う業界の第一人者である。その技能により、染色が困難とされていた古代柄を復刻させた江戸ゆかたを製作し国内外へ広く発信するとともに、長板染めでは片面への型染めのみで両面に鮮明な模様を現す画期的な新技法を開発した。また、国内外からの工場見学受け入れや美大生への指導など後進の指導育成にも尽力している。
64	寝具仕立工	愛知県	やまぐちきよこ	山口 清子	（六十四歳）	山口ふとん店	愛知県	緻密な縫製と高度な仕上げ技法により、座り心地がよく、型崩れが少ない円形座布団と角座布団を製作し、他の模範となる高度な技能を有している。長年携わってきてもなお、寝心地の良いふとんづくりをめざし、寝具製作技術への向上心は今も高く、研鑽を続けている。寝具技能講習会や学校でのものづくり体験の講師を勤めながら、幅広く指導を行うなど、後継者の育成にも積極的に貢献している。
65	浸染工	京都府	ふくだよしひさ	福田 義久	（六十六歳）	福田染工	京都府	糸を専門に染める職人であり、伝統的かつ多彩な技法によって、色合いや色差、濃淡のグラデーションを表現する精密な技能を有している。特に、顧客の意図や見本に応じ、正確な色合いを表現する色合わせと呼ばれる技能に優れており、機械でも表現できない微妙な色差において、手作業で綿密な色合わせを行うことにより、機械も及ばない正確な糸染めを行っている。
66	ねん糸工	京都府	たけむらのぶゆき	竹村 信行	（七十二歳）	竹村撚糸工業	京都府	帯や着物、刺繍用等に使用される金銀糸の製造において、金銀箔を芯糸に巻きつけて撚る丸撚り加工に優れる。撚糸機の使用、調整に精通し、太さ〇.一㎜程度の芯糸に、幅〇.一五㎜程度の金銀箔を隙間なく巻きつける高度な技能を持つ他、様々な技法を開発して業界に普及させ、機械の改良による生産性向上等を実現。大相撲の化粧まわし等に使用されるような特殊な撚糸まで手がけている。
67	織布工	京都府	かわとひさゆき	川戸 久幸	（七十一歳）	川八工場	京都府	原糸から丹後ちりめんを織り上げるまでの全工程を一人で作業する技能を有する。近年、自社工場で一貫作業される事業所がほとんどない中、産地内でも非常に貴重な人材である。製造する無地ちりめんは紋ちりめんに比べ織物の瑕疵が目立ちやすく、より精密な製織技術や長年の経験により培われた感覚が必要である。特に丹後産地の伝統的な「湿式八丁撚糸機」を用いて強撚糸を作る技能等に優れている。

整理番号	68		
職種名	織布工		
推薦都道府県・推薦団体名等	沖縄県		
ふりがな	とうばる	あきこ	
氏名	桃原	秋子	
（年齢）	（七十九歳）		
所属名	桃原工房		
就業地	沖縄県		
技能功績の概要	長年の経験から原木の成長度合いを手で触れることで的確に見極め、良質の繊維を採取する技能に長けている。一般的な芭蕉布が一～二単位（絣の単位。一の絣柄に対し一単位と数える）で製作されているところ、同氏は四単位で絣結びを行う卓越した技能を有する。また、「喜如嘉の芭蕉布保存会」の副会長として後進の指導・育成や業界の発展に尽力している。		

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
69	紳士服注文仕立職	東京都	なかたまさより	中田雅頼	（七十八歳）	テーラー中田	東京都	五十年以上の経験に基づく体型把握能力に特に優れ、また、メジャーテープ一本を巧みに使用し、身体のあらゆる箇所の実寸を図り、的確に製図にあらわす採寸製図技術は見事である。人体の曲線に平面な布地を立体的にフィットさせるためのアイロン操作にも定評があり、技能グランプリでも優勝している。中央技能検定委員や技能グランプリの競技委員なども務め、また、熟練技術者への新技術の指導を行い、業界の指導育成に多大な貢献をしている。
70	和服仕立職・和服修理職等	愛知県	ごとうとしこ	後藤淑子	（七十四歳）	（株）後藤和裁	愛知県	普段着から打掛まで、美しい着姿を演出する技能と知識を有し、縦・横糸に沿つて縫い合わせる緻密な作業は、直線で構成される和服の角や交点をより一層引き立たせ、また、伸縮率の違う布の特性を生かした縫製や反物の裁断法など、美しい和服裁縫に卓越した技能を有している。全国和裁技術コンクールでの金賞受賞等、その技能は高く評価されているほか、障害者への指導も積極的に行い、優秀な和裁士を全国に多く輩出している。
71	紳士服注文仕立職	大阪府	ひらいただし	平井忠士	（七十五歳）	平井忠士洋服工房	大阪府	紳士服製作において日夜研鑽に励み、上着においては上衿地だけを衿腰で切り替え、早くきれいにつける方法を考案。また、ズボンの採寸技能については、後身頃と前身頃の両法の脇線に丸みをつけて採寸することで、美しいシルエットと機能性を持ち合わせたズボンに仕上がるよう工夫・考案した。さらに作業時間の短縮と作業効率の改善に繋げ、業界の技能向上の発展に寄与するとともに、その技能を伝承するべく、後進の育成に尽力している。
72	婦人・子供服注文仕立職	福岡県	いしいゆきこ	石井幸子	（六十一歳）	クチュールとうじ	福岡県	婦人服仕立職に長年従事し、その間に培った技能とファッションセンスにより数々のアイデアを作品に取り入れ、全日本洋装技能コンクール等において数多くの賞に輝いた。特にスモッキング技法においては、着る人のシルエットを想像しながら、平面製図によるパターンメイキングと巧みなアイロンワークにより、着る人の体型にフィットした着やすい服として高い評価を得ている。
73	婦人・子供服注文仕立職	一般社団法人日本洋装協会	すながまさえ	須永正江	（七十六歳）	（有）グリュオーモード・マヤ	群馬県	婦人服仕立ての道一筋に技能とファッションセンスの研鑽を重ね、顧客の体型に合わせた立体裁断技法を研究した一人者である。また、薄地の素材でも美しいドレープを作り出す才能が好評を得ている。この技法で全日本洋装技能コンクールにおいて最高位の内閣総理大臣賞に輝いた。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
74	婦人子供服注文仕立職	一般	こじまきょうこ	小島恭子	（七十七歳）	小島洋装店	宮城県	婦人服製作に長年にわたり従事。特にビスチェをドレスの上衣としたデザイン縫製は体形の特徴をつかみ、型紙作りに工夫、三〇本前後のボーン（八×四㎜）を入れる所に独自の技能を開拓するなど縫製時に縫い目幅に違いを作るなど、ボーンを曲げ入れ、シルエットを整え、生地もこしのあるシルクサテンを使用することでデザインを引き立てている。多年にわたり週二回洋裁教室を開き後進の技能者育成、指導に貢献している。
75	紳士服注文仕立職	一般	あべちゅうえつ	阿部忠悦	（七十九歳）	テーラー丸忠	神奈川県	ビジネススーツはもとより、タキシード・燕尾服・婦人用スーツ・紳士服仕立てなどを手掛けている。製図から始め、裁断、縫製など全ての工程での手作りにこだわっている。特に仕立ての難しいタキシードや燕尾服の製作を得意とし、立体的な芯作り、縫い目が浮かない、型崩れしない技術を持っている。また、タキシードの襟の拝絹が汚れた場合に従来は全部取り替えていたが、襟のみを取替える技法を考案した。
76	和服仕立職	一般	おぜきともみ	小関友実	（六十六歳）	小関和裁師範学舎	東京都	和裁仕立て一筋に四〇年以上従事し、素材の性質に対する詳細な知識と高度な縫製技能を有し、特に難易度が高いと言われる十二単の縫製に関しても卓越した技能を有している。また、常に創意工夫を怠らず和と洋の素材を組合せた羽織や両面コート、二部式着物などの仕立てにも優れた技能を発揮している。さらに各種イベント等に参加し、技能振興に貢献するとともに技能継承・後継者育成にも積極的に取り組んでいる。

第9部門

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
77	宮大工	茨城県	むらた ひろし	村田 博史	（七十一歳）	村田建築	茨城県	社寺建築においては繊細かつ優美な軒反りの曲線を表現することが必要であるが、切妻屋根端部の曲線をS字に湾曲させる軒規矩術に優れた技能を有しているが、多くの社寺建造物の新築工事や東日本大震災で破損した社寺仏閣その修復工事を手掛けている。また、木鼻等の彫刻にも取り組んでおり、若年技能者を集めた講習会では講師として技能伝承に尽力している。現在は職業訓練校の指導員も務めており、作品は高い評価を得ている。
78	宮大工	群馬県	ごとう しげなり	後藤 重成	（六十二歳）	（有）重榮建設	群馬県	宮大工として四五年間社寺建築に携わり、技能グランプリに入賞するなど多くの実績を持つ。特に指矩使いに卓越した技能を有しており、平面図を起こさずに、社寺建築に必要な形板を作成することができ、その技能は寸法・角度において極めて高い精度を実現している。また、後進の育成にも積極的に取り組んでおり、職業訓練校において二〇年間にわたり講師を務め、多くの若年技能者の育成・指導に貢献している。
79	建築大工	京都府	ふくもり しずを	福森 静男	（七十七歳）	山本興業（株）	京都府	日本の伝統的木造建築、主に数寄屋（すきや）建築の大工棟梁として数多くの木造建築に携わる。特に丸太普請の技能に優れ、自然の素材を生かした伝統的な数寄屋大工技術により、数寄屋、茶室、現代和風建築を生み出している。京都迎賓館、フランス・ギメ東洋美術館の茶室等の新築工事や、多くの文化財など伝統建築の保存・修復技術に関与している。
80	ボーリング工	鳥取県	たにもと かずのり	谷本 和範	（六十八歳）	中央（株）	鳥取県	さく井工事、ボーリング工事、地質調査等、多種の工事現場において、論理的な考えの基で最適な掘削地点や工法を導き出し、長年の経験に基づく暗黙知と感覚を活用して確実な施工を行う卓越した技能を有している。また、「ジオルガー工法」や「Vホール工法」といった新たな工法を開発し、国内外の工事現場の生産性向上に寄与した。さらに、さく井技能士の第一人者として後進の育成に尽力する等、業界の発展に貢献している。
81	建築鉄筋工	佐賀県	いでぐち つとむ	井手口 勉	（五十二歳）	（株）井手口鉄筋	佐賀県	鉄筋施工の加工組立作業について優れた技能を有している。組み立てた鉄筋を自由自在に折り畳める「鉄筋ジャバラユニット工法」を他社と共同開発で行い、工期短縮（約四〇％短縮）を実現した。また、試作製作から携わった特殊ゴム付結束線の製品化を実現し、国土交通省の新技術情報システムに登録された。さらに、高等学校等へ鉄筋施工の出前講座を開催し、講師として実技指導を務めるなど、技能者育成に尽力している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
82	建築大工	大分県	さとうみのる	佐藤実	（六十五歳）	建築みのる	大分県	伝統工法による古民家の保存修理に卓越した技能を有しており、重要文化財等の歴史的木造建物群の保存修理を手掛けている。また、国指定重要無形民俗文化財である日田祇園山鉾の作製等、伝統と文化の保護に寄与している。さらに、ものづくりマイスターや職業能力開発校の講師として技能指導を行い、後継者の育成にも積極的に貢献している。
83	建築とび工	沖縄県	のべゆたか	野辺豊	（六十八歳）	（有）豊組	沖縄県	鳶、土工工事の技能に優れ、特に橋梁工事・建方工事における、高層での足場組立、施工段取り等の優れた技能を有する。また、沖縄県鳶土工業会の会長等を歴任し、各種講習会の講師や技能検定委員を平成五年から現在も務める。さらに、「全技連マイスター」、「ものづくりマイスター」にも認定され後進の指導・育成や業界の振興に尽力している。
84	建築大工	一般社団法人日本建築大工技能士会	うめもとみつろう	梅本満郎	（六十六歳）	梅本建設（有）	岐阜県	規矩術に優れ、あらゆる勾配を直角三角形を基準にして展開することで多角形の角度を全て出していく独自の方法、間竿、小屋束算段棒についても一本の棒に一軒の建物の建物全ての寸法を算入した独自の寸法定規や、構造材の墨付けを算段棒一本で全て行う技法を考案し、建築の合理化に寄与している。また、優れた原寸図作成と墨付け、加工の技能は丸太木材加工でも遺憾なく発揮され、建築大工業界の技能向上と発展に多大な貢献をしている。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
85	建築板金工	群馬県	すとうしげる	須藤茂	（七十二歳）	藤伸板金（有）	群馬県	屋根施工、割付、工作及び曲げ工法に最適な優れた工具や機材を考案し、変形の屋根工法の豊富な経験と卓越した技能を有している。人材育成に関しては、職業訓練校において長年講師を務め、若年技能者の育成・指導を行うとともに、地域の小学校等において体験学習を実施し、ものづくりの裾野を広げる活動に尽力するなど、業界全体の発展に貢献している。
86	左官	石川県	ひらのじんくろう	平野甚九郎	（六十二歳）	（株）イスルギ	石川県	左官工として長年従事し、神社仏閣における壁の仕上げに卓越した技能を有している。伝統工法の知識が高く特に城郭建築における揚裏波形部の中塗り・上塗り部分の作業の技術・技能保持の第一人者である。また、町家をはじめ神社仏閣の修復・修繕に尽力している。さらには、若手左官技能者に対して伝統的な工法を基本とした技術・技能の指導を行い左官技能者の育成に貢献している。
87	かわらふき工	長野県	まつしまときお	松島登貴雄	（六十四歳）	松島瓦店	長野県	かわらふき工として、文化財の修復などに卓越した技能を有しており、合端とよばれる瓦同士のすり合わせ作業では髪の毛が入る隙間もないような高度な技能を有している。優秀施工者として国土交通大臣から表彰され、ものづくり日本大賞に選ばれ内閣総理大臣からも表彰されるなど、技能は非常に高いものがある。また、社員を指導し技能グランプリの準優勝に導き、育成した職人を姫路城修復に送り出すなど、後進の指導にも尽力している。
88	建築板金工	島根県	ごとうしげお	後藤重夫	（六十五歳）	（有）後藤板金	島根県	出雲大社本殿や三徳山佛寺投入堂を始めとする国宝や重要文化財など多くの神社仏閣の銅板葺きや鬼板加工・千木加工などの銅板工事を手がけている。特に、長年の経験を活かした箕の甲葺きは、美しい曲線を描き、他の追随を許さない。また、業界の指導的役割を担い、後進の指導・育成にも尽力するほか、ものづくりマイスターとして「中学生ものづくり体験教室」等を通じ、ものづくりの楽しさを伝えるなど技能振興にも貢献している。
89	かわらふき工	高知県	むらやまひろみち	村山廣典	（六十七歳）	（有）村山瓦	高知県	かわらふき工として地域性に富んだ日本の景観を司る伝統建築瓦葺きや、屋造りの一文字軒瓦合端技能と施工技術に卓越した技能を有している。また、日本建築瓦葺き文化の継承に貢献した。さらに、第二一回から第二三回までの全国技能グランプリ大会への高知県出場者を指導し、敢闘賞二名、銀賞一名を輩出するなど、後進技能者の指導・育成に貢献した。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
90	タイル張工	福岡県	さかもと たかお	坂本 隆生	（七十三歳）	（有）坂本タイル	福岡県	積み上げ張り（団子張り）に関する卓越した技能を有しており、タイルの裏側にのせるモルタルの硬さや分量を微妙に調整しながら、一枚一枚のタイルの色や柄、反りなどの個性や癖を見極め、等間隔に寸分の狂いもなく張っていくことが出来る。また、住宅建築の外壁タイル張りにおける乾式工法及び剥離防止工法を確立、普及させた。
91	左官	熊本県	たんば ひでお	丹波 秀朗	（五十三歳）	丹波工業	熊本県	長年左官業に従事し、特に温度や湿度、ひび割れのしやすさ等を総合的に判断して漆喰を配合し塗り仕上げる漆喰仕上げに関する卓越した技能を有しており、その仕上げの美しさは他の追随を許さない。また、地元菊池地域特有の「なまこ壁」を伝統的な配合技法を使って仕上げる高度な技術を有し、一方で新建材を使った現代建築の工法でも精度の高い技能を発揮している。さらに、後進の育成、左官技能の振興、業界の地位向上にも大いに貢献している。
92	左官	一般社団法人日本左官業組合連合会	かわい ひでき	河合 英喜	（五十五歳）	河合左官	三重県	日本古来の左官工法等の研鑽を積み、独自の技法を創案するなど卓越した技能を有している。一〇〇年以上前の壁を復元させる文化財修復工事において天然のりを炊き、土を厳選し塗り上げ、その当時のじゅらく塗りの技法を再現した。また、漆喰彫刻が消えようとする中、再評価を願いつつ技能の伝承に熱心に取り組んでいる。さらには、技能検定委員として全国技能競技大会で一位入賞者を輩出など後継者の指導・育成や技能伝承に貢献している。
93	配管工	全国管工事業協同組合連合会	まつもと まさみ	松本 正美	（六十四歳）	（有）タルヤ設備工業所	東京都	洗面所等で使用される排水トラップの材料である鉛管の曲げ加工ができる滑らかな加工を行い、かつ加工修正でも曲げ部の潰れ変形を防ぐ等の秀逸な技能を有している。また、上記技能を含む、配管施工技能を映像化してDVDに取りまとめ、全国の設備工業科を有する公立工業高校等に配布するなど、業界の指導者として後進技能者の育成・指導に貢献している。
94	建築板金工	全日本板金工業組合連合会	こうた としふみ	甲田 紀文	（七十五歳）	甲田板金工業（株）	山梨県	建築板金工として長年にわたり従事し、特に電気亜鉛鋼板及びステンレス鋼板を使用した加工や、アルゴン溶接を駆使した薄板から中厚板までの加工、特にR加工（円弧状の加工）においては金型プレスの使用に加え、溶断及びその他の手加工により、繊細な仕上がりを実現している。また、寺社仏閣などの歴史的な建造物における伝統的かつ優れた技能を伝えることを目的とした講習会の講師を積極的に務めるなど技能継承にも尽力している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
95	造園工等	福島県	のじりあきら	野尻晃	（六十九歳）	（株）野尻緑産	福島県	造園に関する知識と各種資格を有し、伝統的な日本庭園、近代庭園等、時代のニーズに即した庭園造りや、樹木医として緑の文化財や保存樹の診断・保護にあたるなど高い技術力を有している。なかでも奥行きのある庭造りの技能や、樹木に手を加えないで庭木に仕立てる技能、加えて移植した樹木を高度に活着させる技能、樹木の保護・治療の技能に優れている。
96	造園工等	埼玉県	こみねきちえ	小峯吉衛	（六十九歳）	植鍋	埼玉県	庭園の設計に定評があり、小川の流れに盃を浮かべ和歌を詠む「曲水の宴」開催に際し、堰から水があふれる際のわずかな流水が生ずることを利用し平坦な庭園内に五十メートルの流路を生み出すなど卓越した技能を有する。また、「水琴窟」や「竹蓑垣」など、失われつつある製作技法を試行錯誤の上に再興し、高いレベルで施工した。さらにこれら優れた技能、施工方法を若手技能者に伝承することに努めるなど業界の発展にも大きく貢献している。
97	造園工等	神奈川県	おきつしょうじ	沖津昭治	（七十四歳）	沖津造園	神奈川県	高度な技能と豊富な経験が必要とされる崩れ石積み、大木移植の第一人者で、造園の伝統技法に精通し、自然材料や施工現場の気候風土を生かした景観づくりを行う能力に卓越している。また、技能検定委員を務めるなど後進の指導育成にも積極的で、第三九回技能五輪国際大会（静岡県沼津市）では、日本の技を紹介する「技能展示館」の展示において、様々な竹垣作成の指導員を務めるなど、技能継承、後進の指導育成に貢献している。
98	造園工等	山口県	たかやまあきとし	高山昭俊	（六十九歳）	（株）高山造庭園	山口県	庭園の背景と広さを一〇〇％生かす樹木の配置と石組みの技能に優れており、多くの自然石の中から、形、石質及び庭の規模に適した庭石材料を見極める技能を有する。また、庭木の生長と価値を引き出す「透かし剪定」の技能にも優れている。技能五輪等競技大会参加選手の本格的な競技練習用として自社所有の圃場に練習場を造成し、他事業所の選手も含めてきめ細かに熱心な指導を行い、選手の技能向上に貢献した。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
99	ガラス熱加工工	富山県	せきやともひろ	関谷智宏	（五十五歳）	新光硝子工業（株）	富山県	長年、ガラス加工に従事し、ガラス加工全般の技能習得・研鑽に励んできた。特に、ガラスの曲げ加工（板ガラスを加熱炉で徐々に加熱し、そのガラスの自重を活用して金型に沿って曲げる加工法）に卓越した技能を有しており、全国の著名なビルや新幹線のフロントガラス等、高い技術を要する製品を数多く手がけている。また、若手職員の育成と中堅技術者のスキル向上にも尽力している。
100	石彫工	兵庫県	もりかわまさみ	森川正美	（七十四歳）	森川石材工芸（有）	兵庫県	石塔・記念碑などの文字彫りで、筆の勢いや流れを立体的に表現し、字を活かす卓越した技能を有している。大中小三種類のノミ等の道具を使い分け、みかん彫りや薬研（やげん）彫りに関する技能に優れ、神社鳥居、玉垣の製作・据付、記念碑等の建立を手掛けている。また、「ひょうごの匠」やものづくりマイスターとして幅広く後進の指導にあたるなど、技能伝承にも貢献している。
101	化粧品類製造工	和歌山県	わだこういち	和田浩一	（六十九歳）	（株）シマムラ	和歌山県	固めるびん付け油やワックスの製造に関する技能に卓越している。木蝋を溶かし作業での微妙な温度調整と、固形化するまでに固形物のダマ（固まり）を潰し、同時に空気を含ませる攪拌技術に優れた技能を有している。手作業による独特の滑らかさや香りを引き出した製品は、日本の伝統芸能である歌舞伎、染色業界等の発展に貢献している。また、当該技能を伝承するべく若手技能者育成にも尽力している。
102	ろくろ成形工	鹿児島県	かわはらしろう	川原史郎	（六十七歳）	龍門司焼企業組合	鹿児島県	三〇〇年以上の歴史を持つ龍門司焼の製作に長年従事し培った高い知識、技能を有する薩摩焼業界の第一人者である。特に、黒薩摩焼の特長である「黒釉青流し」や「三島象嵌」をはじめとする多彩な作品は、素朴ながら優美な品格を持ち、広く親しまれており、また、地元の原料や登り窯による焼成に拘った作陶においては、多くの技法の考案や改善を行い、技術の向上等に寄与するとともに、後継者育成にも大いに貢献している。
103	ガラス吹工	沖縄県	さくがわつぎお	佐久川次男	（六十六歳）	（株）恩納ガラス工芸育成センター	沖縄県	琉球ガラスの成型作業の速さや、大型作品を製作する宙吹き法と呼ばれる技法に長けている。独自のセンスにより沖縄を表現した個性的な作品が高評価を得ている。また、製作現場での指導により多くの後進技能者を育成し、中高生を対象とした職場体験の実施など後進技能者の掘り起こしや、観光客等を対象としたガラス製作体験事業を発案し県内各地に普及させ、業界の発展に尽力している。

整理番号	104
職種名	石積工
推薦都道府県・推薦団体名等	一般
ふりがな	わだ ゆきお
氏名	和田 行雄
（年齢）	（六十四歳）
所属名	和田石材建設（株）
就業地	大阪府
技能功績の概要	経年変化や地震等の自然災害で大きく変容した城郭の文化財石垣を調査から加工据え付けに至るまで、伝統的な技法を駆使し修復工事を行う優れた技能を有している。また、修復の手順の確立にも豊富な知識と経験で大いに貢献している。さらに、躯体コンクリートへの張石工法においても、巨石や彫刻のある石材の取り付けを行うなど全国各地に施工実績を残している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
105	指物職	福井県	どもとたもつ	土本保	（六十七歳）	土本工芸	福井県	組子細工の組み手（欄間、書院障子などに使う技法）を発展させ、竹を編む網代のように木片を組み合わせて文様を作る「網代組み」技法を考案した。〇．一㎜単位の精緻な作業が求められる。さらに表面を木賊（とくさ）で磨き、正麩糊を擦り込み乾燥させる。これを繰り返して柔らかな木肌と温かみのある作品に仕上げていく卓越した技能を有している。
106	紙手すき工	福井県	おさだえいこ	長田榮子	（七十九歳）	（株）長田製紙所	福井県	「手漉き模様襖紙」製作、とりわけ「染め技術」に優れ、襖紙に繊細な模様を施して、越前和紙業界から注目された。襖紙の端材リサイクルを契機に、最終消費者の声を取り入れて、和洋折衷のモダンな「アート和紙」や「和紙小物」の開発に成功した。従来の伝統的素材産業であった越前和紙業界にあって、独自に販路開拓を進めて産地変革につなげた功績は大である。
107	木製家具製造工	長野県	たかやままさひろ	髙山正弘	（七十一歳）	（有）髙山家具製作所	長野県	長年にわたり、家具製造に携わり、伝統家具・民芸的家具から創作モダン家具まで幅広く製作できる技能を有している。伝統的技法の伝承に力を入れながら、創意工夫による技術技能の開発も怠らず、からくり仕掛けの小物や本格的巻戸の製作や、木材への草木染めの技法の開発を行っている。また、後継者や工房設立者を二〇名ほど育成するなど、後進の指導にも尽力している。
108	木彫工	岐阜県	ひがしかつひろ	東勝廣	（七十二歳）	東彫刻	岐阜県	氏の立体透彫（木をくり抜くことで立体的に表現する一位一刀彫において、業界内でも随一の腕前であり、全国的にも高い評価を得ている。国指定重要文化財である高山祭屋台の彫刻の復元に永年携わっており、全国各地の重要文化財である祭屋台や社寺彫刻の修理・復元にも多く携わるなど、伝統的文化財の保存に多大なる貢献を果たすと共に、伝統工芸である一位一刀彫の継承と発展に大きく寄与している。
109	木製建具製造工	三重県	ながのまさつぐ	長野政次	（六十三歳）	長野木工	三重県	三つ組手、木片加工で全国でも最高レベルの技能を有している。特に三つ組手における自然の木材色を生かし木片で幾何学模様を作り、富士山を表現する技法は業界の第一人者といわれている。長年に渡り県大会、全国大会において作品を発表しており古来組子加工、新組子加工において究極の薄さを追求した作品作りにこだわり、多くの作品が全国大会に出品されている。また、講習会や研修会を積極的に企画、立案するとともに、当人自ら講師となり、技能者の指導・育成にも貢献している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
110	印傳製造工	奈良県	みなみうら　たいちろう	南浦　太市郎	（六十四歳）	印傳工房南都	奈良県	国内でも奈良県と山梨県以外ではほとんど制作されていない印傳製品制作に関する卓越した技能を有している。氏の得意とする印傳技法は、遠く奈良時代に制作された物が始まりとされており、氏は、良質な鹿革を煙で燻して染色するその特殊な技法を現代に甦らせ、またこれを後世に伝えるため後進の指導育成にも尽力している。
111	木製建具製造工	香川県	いくしま　なおき	生島　直樹	（五十二歳）	（有）丸生木工所	香川県	建具の最高技術である「組子」の技術に秀で、全国的に高い評価を得、さらに新しく開発した手法を発表して、建具の技術向上に寄与している。また、県内の技能者の養成や技能五輪全国大会の出場選手の指導等後進の技能士の育成にも積極的である。さらに技能五輪全国大会や技能グランプリで競技委員を務め、近年では、海外での人材育成プロジェクトの支援を行うなど、国内外で幅広く技能振興に貢献している。
112	備長炭製炭業	一般社団法人全国燃料協会	せんとう　ひろおみ	仙頭　博臣	（六十七歳）	吉良川炭工房	高知県	備長炭製炭に長年従事、製炭改良についての特筆した技能を有する。製炭工程において従来一週間を要する乾燥工程を「熾（おき）着け」という強制着火の独自改良を行い、乾燥期間を約二日間に短縮、また、炭化工程を同時進行させ製炭時間を短縮。原木乾燥において伝統的「追いくべ」方法から「元くべ」方法を開発、製炭量の増加を図った。さらに、炭窯の改良を行い作業の軽減化を図った。これらの技術を他の製炭者に伝承、人材育成に尽力している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
113	酒類製造工	福島県	さとうたかのぶ	佐藤孝信	（六十九歳）	大七酒造（株）	福島県	氏は、伝統的醸造法である「生酛造り」の技術を保有する数少ない酒類製造工であり、また、独自の工夫で生酛を近代的に改良するなど、業界第一人者として活躍している。また、生酛造りの技術を継承・発展させ、過去のイメージを一新、正統的な醸造法として市場に定着させた。氏の酒は日本のみならず、最高級酒として海外にも知れ渡っており、海外の専門家からも高い評価を受けている。
114	味そ製造工	新潟県	なかむらさだお	中村定夫	（六十六歳）	（株）三崎屋醸造	新潟県	米麹と大豆麹の製麹技能を極め、ダシを必要としないコクの深い高品質な味噌の製造技法や甘酒に適する製麹技術を完成させ、無糖加・ストレートタイプの甘酒を開発した。また、米麹技能としょうゆ製造技能を組み合わせて特徴ある発酵製品を開発した。さらに、全国味噌鑑評会審査委員を努め、後進の指導・育成にも尽力している。
115	和生菓子製造工	愛知県	しみずとしなか	清水利仲	（六十七歳）	（有）両口屋菓匠	愛知県	和菓子製造業に四六年余の長きにわたり従事し、海外まで和菓子の普及に積極的に努め、旺盛な研究心と優れた創造性により高度な技量を有し、全国菓子大博覧会で最高位賞を連続受賞するなど、第一人者として業界人の等しく認めるところである。さらに、多年にわたり技能検定委員として良くその職責を遂行し、関係団体の要職や菓子専門校等の講師を務め、後進の育成指導や業界の発展に大いに貢献している。
116	和生菓子製造工	徳島県	たにざきつとむ	谷崎勉	（六十七歳）	（有）鳳月坊	徳島県	和菓子技術の最高峰とされる工芸菓子、有平糖細工の両分野で花鳥風月を見事に表現する卓越した技能を有している。特に、全て菓子材料で製作する大型の「鷲・鷹・雉・白鷺」等鳥の評価が高い。また、「なると金時」と「阿波和三盆」を原料に使用して「なると金時」の姿を精巧に小ぶりに製作した「鳴門つ娘」が、「世界にも通用する究極のお土産」に選ばれ、地域全体の活性化に貢献している。銘品として愛され、地域全体の活性化に貢献している。
117	洋生菓子・焼菓子製造工	協同組合全日本洋菓子工業会	おおやまえいぞう	大山栄藏	（六十六歳）	ダイヤ商事株式会社（店名：マルメゾン）	東京都	オープン以来、四〇年近くにわたって日本の洋菓子業界に多大な影響を与えてきた店「マルメゾン」のオーナーシェフとして、ヨーロッパで培われた卓越した技能と日本的な感性によって日本人の嗜好に合わせたアレンジを施したフランス菓子作りに取り組んできた。また、各種の講習や著作等を通して技術を伝えると共に、業界団体の要職につき、後進の指導を始め多岐にわたって活動している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
118	理容師	東京都	まちだのりかず	町田典一	（六十二歳）	（資）町田バーバー	東京都	全国理容競技大会で優勝するなど大変優れた技能を有し、ファッション性の高いカラーリングを求める消費者ニーズに対応するため、安全かつファッショナブルな染毛技術の確立に尽力するとともに、理容師の実技試験委員や競技大会の審査委員、組合の講師など後進技能者の指導育成に貢献している。特に安心安全な染毛技術を用いて、毛髪に繊細な色を表現する技能は、業界の第一人者である。
119	美容師	愛知県	せがわけいこ	瀬川けい子	（七十一歳）	サカエ美容室	愛知県	美容師として豊富な経験と知識に基づいた技能、特にヘアスタイル技術の分野において卓越した技能を有している。多くの創作作品を発表するとともに、カット・パーマ技術の改善工夫に努め、美容技能の向上に資し、業界の第一人者である。また名古屋理容美容専門学校校長を務め、同校を卒業した多くの後進達が美容師としてめざましい活躍をする等、優れた美容師の指導、育成に努めた功績は大きい。
120	美容師	京都府	たくまふみこ	田熊文子	（八十一歳）	フミ美容室	京都府	美容業に長年従事しており、日本髪結髪の技能に優れている。特に古墳時代から江戸時代までにかけての百種を超える古今の日本髪結髪を再現する技能を持つ。これまで結髪、化粧、衣裳着付等などにおいて、個別の技能として存在していたものを日本髪結髪の技術として総合的にまとめ上げており、技能の実践と保存伝承において優れた実績を有している。
121	理容師	大阪府	みなみみつお	南光男	（六十六歳）	（有）ヘアーショップミナミ	大阪府	男性中心だったアイロンによるヘアセットを、柔らかいイメージのスタイルを作り上げ、女性にも定着させた。また、誰もが簡単にできるアイロン技法を考案し、ソフトな仕上がりでセッティングしやすい元巻きアイロンを開発し、理容業界に大きく貢献するとともに、全国理容生活衛生同業組合連合会の中央講師幹事を務めるなど、後進技能者の指導育成にも尽力しており、業界の指導者としては第一人者である。
122	理容師	全国理容生活衛生同業組合連合会	こまざきさとし	駒崎智	（五十五歳）	シャンテ Hair Stylish Club	東京都	緻密なカウンセリングとその分析により、消費者ニーズを的確に捉え、パターン化された整髪技法から脱却した、トータルファッションとしてのヘアデザインを創作する卓越した技能を有しており、世界理容美容技術選手権大会における個人銀メダル、団体総合金メダルの獲得に証明されるように、国内外で認められている。また、若手技能者への技能の普及に努め、各種競技大会で上位に導くなど、後進技能者の育成にも貢献している。

整理番号	123		
職種名	美容師		
推薦都道府県・推薦団体名等	全日本美容業生活衛生同業組合連合会		
ふりがな	わたなべ まさみ		
氏名	渡邊 雅美		
（年齢）	（五十九歳）		
所属名	（有）サロン・ド・ユーウ		
就業地	東京都		
技能功績の概要	その高度なテクニックと美容全般における新技術開発により、カットやヘアセットに要する時間の短縮に大いに貢献している。また、数々のニューヘアファッションの創作発表を行い、幅広い技術普及活動等により、美容業界全体の社会的地位向上に貢献するとともに、後進の育成、指導にも尽力している。		

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
124	日本料理調理人	秋田県	つきやまあきら	築山明	（六十四歳）	（株）増田町物産流通センター上畑温泉さわらび	秋田県	長年にわたり日本料理一筋に修練と研鑽を積み、特に野菜のむきものや笹切等は、右に出る者がいないと言われるほど、その卓越した技能を有している。また、知恵と技を駆使し、発酵料理や郷土料理の研究・開発にも取り組み、業界並びに地域の発展に貢献している。さらに、後進技能者の育成にも尽力しており、技能五輪・技能グランプリで多くの入賞者を輩出するなど指導力にも定評がある。
125	日本料理調理人	山形県	なかがわきよあき	中川清昭	（五十三歳）	日本の宿　古窯	山形県	食材の持ち味を活かした彩りや盛り付け、味付けの能力及び食材の開発研究に卓越した技能を有している。地産地消の食材研究に努め、紅花創作料理や地元自治体が推進するクアオルト（健康保養地）事業の一環として健康に配慮したメニュー開発などに尽力しているほか、日本料理に牛肉を取り入れ一頭買いを行い、全てを使い切る技能を持つ。技能五輪全国大会の日本料理部門審査員等の各種審査員、全国日本調理技能士会連合会常務理事、全技連マイスター会本部理事等も務め、若手の育成指導にも幅広く貢献している。
126	中華料理調理人	千葉県	みのしままこと	蓑島誠	（六十八歳）	中国料理　川菜味	千葉県	中国料理の飾り前菜調理の装盤法（盛り付け法）及び材料を切り揃える包丁法に優れた技能を有し、皿の上に食材を盛り付けて山河風景などを表現できる。これらの技能を料理専門誌上で公開するとともに、飾るだけでなく食べても美味しい前菜を多数考案し、質の高い飾り前菜の普及・発展に貢献している。また、正統派四川料理を忠実に守り、その伝統技能と料理を次世代の料理人に継承するなど、中国料理業界の発展に尽力している。
127	ソムリエ	東京都	たにのぶひで	谷宣英	（四十四歳）	（株）ニュー・オータニ エグゼクティブシェフソムリエ	東京都	ソムリエの専門知識・技能全般に秀でており、特に正確な唎酒及びデキャンタージュ技術に秀で、全国大会優勝、アジア・オセアニア大会準優勝などの実績を有している。特に、澱のあるような年代物のワインのデキャンタージュではボトルを蝋燭で照らしながら上澄みのみを移す、熟達した技能を有している。また、全国大会出場者への指導や社内セミナーでの若手指導など、後進の指導・育成においても尽力している。
128	中華料理調理人	静岡県	おかべさとる	岡部悟	（六十二歳）	（有）佳菜食彩研究所	静岡県	旺盛な研究心と自己の陶冶と研鑽により得た中国料理の知識・技能に加え、薬膳料理の原点である中医学を学び、日本人の体質や嗜好に合った薬膳料理を創作した技能は卓越しており、中華中医薬学会からも高い評価を得ている。また、後進に技能を惜しみなく伝承するなど、本県食文化と調理レベルの発展・向上への貢献も大きい。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
129	日本料理調理人	愛知県	いりぐち しゅうぞう	入口 修三	（六十九歳）	四季の味 華晄	愛知県	和の料理人、割烹従に従い四條流料理法の下に本膳料理を究める。本膳料理は一汁三菜から三汁十一菜と膳組は多様であるが、その「理」においても、技能においても天与の才を発揮する名匠である。東海の風土を食す会席料理、朝摘み朝採り山海の珍味・旬を食材に、一汁三菜を基本に巧みな包丁捌きと洗練された仕事で客を寄せる。塩梅に拘り美味と美に拘る。名匠は調理を料理人に、「己料理人」の暗黙知を次世代に、若手調理師には「理」と技を指南する。
130	日本料理調理人	京都府	そのべ へいはち	園部 平八	（六十八歳）	（株）平八茶屋	京都府	一五代目より一九代目まで一〇〇年間続いた「川魚料理」に加え、若狭街道からの食材、若狭ぐじを主体とした「若狭懐石」を考案し、世界中の食材がいつでも新鮮なまま手に入る時代にこそ氏は地産地消にこだわり、一塩のぐじの旨味、地元で取れる京野菜をたくみに使い、京料理の基本を忠実に具現化し、かつ「時代に迎合しない、しかし時代に必要とされる料理」を追求しており、技能の伝承に貢献している。
131	日本料理調理人	大阪府	じょうこう ただゆき	上甲 忠幸	（六十七歳）	（株）新大阪互助会 ザ・グランドティアラ大阪総合会館	大阪府	日本料理の節句料理や懐石料理に季節の移り変わりを表現している才能と見識は、大変素晴らしいものであり、使用する材料は国内外を問わず広く生産地を求め、伝統料理を守りつつ、独創的な先見性と感性で新しい手法の料理の理を開発している。特に、煮焚物の技能は傑出しており、また、後進技能者の指導・育成にも大いに貢献し、多くの名料理人を輩出した。
132	中華料理調理人	愛媛県	にしおだ だし	西尾 正	（五十九歳）	四国民権企業（株）東京・赤坂・四川飯店松山店	愛媛県	刀工技術に秀でたものがあり、「ピンパン」と呼ばれるオードブルで、色彩に富んだ数多くの食材を利用し、鳳凰や朱雀、山水画を模した風景に盛り付ける卓越した技能を有しているほか、中華料理の出来を決める火の使い方、複雑な調味料を融合させる技術も高い。また、調理師学校等に出向き調理師を目指す若者を対象とした講習会の講師を務めるなど後進業者の育成・指導に貢献している。
133	日本料理調理人	公益社団法人日本調理師連合会	うえの けんじ	上野 研二	（六十二歳）	宝塚ワシントンホテル「日本料理 島屋」	兵庫県	世界遺産「日本料理」の中でも、日本の季節の美、行事、習慣、ひいては日本人の心を表現した「日本料理の美の結晶」と考え、「八寸料理」の技術〈中でも『焼八寸』〉を研鑽。「なにわの名工」受賞後は、「山椒の実味噌漬」、「黒染蓮根」を始めとした新たな技法の開発と工夫を加え、進化させた「なにわの名工会席」を一年を通じた料理として提供。好評を博し、多くの外国の方からは、日本の思い出、一生忘れられない料理と絶賛されている。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
134	日本料理調理人	一般社団法人全国日本調理技能士会連合会	おおかわら みのる	大河原 実	（六十二歳）	水月（株）鷗外荘 水月ホテル	東京都	陰陽五行説を学び、伝承料理としての日本料理に五味五色五法に則った調理理論を実践する料理人。永年にわたるあらゆる業態での豊富な経験を生かしたオールマイティな技能の評価は高い。江戸東京野菜による地産地消の商品開発や地域に密着した小学校の体験学習、食育推進のボランティア活動、技能振興に尽力している。技能五輪選手の養成などに指導力を発揮し、
135	日本料理調理人	公益社団法人日本料理研究会	なかやま たつや	中山 達也	（六十四歳）	（有）芝浦企業 料亭牡丹	東京都	日本の伝統的な調理技法を要する行事料理の技能、その応用から成る現代的会席料理の技能と食材だけではなく調理の技能と感性により季節感を表現する見立て料理の技能に優れ、斬新な献立を開発している。日本料理に留まらず密接な関係のある華道や茶道の造詣も深く、後進技能者の指導・育成にも余念がない。
136	西洋料理調理人	公益社団法人全日本司厨士協会	えびはら あきら	海老原 慧	（七十五歳）	HT（株）	沖縄県	フランス料理を国産食材を用い料理する卓越した技能を有している。さらにその技能を生かし、国産食材を日本人の嗜好に合わせたフランス料理に仕上げる技能も有している。また、日本を代表する西洋料理人として各種料理コンクール沖縄大会の審査委員・審査委員長や調理師養成学校等の講師、若手調理師を対象とした西洋料理・ベジタブル&フルーツカービング講習の指導者を務めるなど後進技能者の育成・指導に貢献している。
137	西洋料理調理人	一般	かみかきもと まさる	上柿元 勝	（六十六歳）	（株）オフィス・カミュ	長崎県	フランスで修行した後、フランスの三ツ星レストラン（アラン・シャペル）神戸支店を任され、日本の各地の食材を繊細且つ高度なテクニックでフランス料理と融合させ、これまでにない新しい独創的なフランス料理を作り上げた。昭和天皇、皇后両陛下をはじめ、海外の国王などの要人の料理を担当し、技能が高く評価された。また、数多くのお客様の心をとらえ、日本のフランス料理界に大きな影響を与えた。指導者とし世界的フランス料理コンクールにおいて多数の優勝者を育成し、後進への技能伝承に尽力している。
138	西洋料理調理人	一般	こがじゅんじ	古賀 純二	（五十二歳）	（有）シェ・イノ	東京都	現代フランス料理の基礎となる、フォン（出汁）、ソースを造る卓越した技能を有している。近代のあらゆる料理が多種多様化する中でフランス料理の原点ともいえるソース作りに尽力し、さらに三十余年培ってきた技能、経験を生かし、現代の嗜好に合わせ、自在に変化、進化させる柔軟性も持ち合わせている。また、料理専門誌に於て長期に渡りクラシックなソース作りの紹介、東京、福岡の調理専門学校での特別講師、二〇代の若手料理人大賞に基本となる料理の講習会等、後進技能者の指導・育成に貢献している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
139	室内装飾工	群馬県	くぼたきよし	久保田清	（七十一歳）	（株）オオトリ	群馬県	室内装飾の各技能分野の内装仕上げ全般に精通している。特に表装に関する卓越した技能を有し、従来の湿式工法から乾式工法へと技能を進化させ、湿式では不可能であった幾多の高品質な要求に応えてきた。後進の育成に関しては、社内において技能士の育成を推進し、有資格者の割合は県内トップである。近年では、県内の事業所におもむき、若年技能者に対して自身の技能を伝承し、業界全体の発展に貢献している。
140	家具類内張工	東京都	かみやなぎまさのぶ	上柳征信	（四十四歳）	（株）I.S.U.house上柳	東京都	二〇年間椅子張り作業に従事し、特に、伝統的なロココ時代の製法である「ソク土手」の技能やバネ入れの技能に優れ、クラシックの椅子張りの第一人者である。東京都技能検定委員と中央技能検定委員を務めており、業界の技能者の技能の向上のために尽力している。また、各種イベントでの自ら椅子張りの実演、椅子張り教室、講習会の講師、職人塾での体験者受入れなど、様々な後進技能者の指導育成に貢献している。
141	表具師	新潟県	よこやまあきら	横山明	（六十二歳）	鶯撰堂	新潟県	金箔を礬水（どうさ）合わせする伝統技法を習得、継承し、芸術性を兼ね備え高い評価を受けている。また、表装修復作業及び古糊製作の技能向上、知識の研鑽に努めるとともに文化財保存修復学会会員として文化財の修復作業にあたり、その保護に貢献している。さらに技能グランプリ表具職種の強化指導員として後進の実技指導に取り組んでいる。
142	室内装飾工	福井県	しもさかまさのり	下坂正範	（六十四歳）	室内装飾サンインテリア	福井県	作業工程期間が極めて限定される内装仕上げ作業に対応し、いち早く糊付け不要のダイノックシート（糊付素材）工法を取り入れて作業の迅速化を実現した。また、壁装工事においてボンドを適量配合したパテ施工を行うなど、仕上げの精度を高める独自の工夫を重ねてきた。さらに、四四年の経験を活かして作業現場で技能伝承に努め、二〇名の後進技能者を育成している。
143	畳工	滋賀県	かんだやすお	神田泰男	（七十二歳）	神田たたみ店	滋賀県	手作業による畳製造に長年従事し、神社仏閣の特殊な畳、有職畳（厚畳・敷・紋縁畳）の製品づくりに優れた技能を有している。滋賀県畳工業協同組合および同組合が設置していた認定職業訓練校では指導員、校長として後継者を指導育成するとともに、刑務所における矯正事業においても長年にわたり畳製作の技術指導に尽力している。現在はものづくりマイスターとして小学生にものづくりの楽しさ・大切さを熱心に指導し、技能の普及に貢献している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
144	畳工	島根県	おかだ みつし	岡田 三史	（五十七歳）	岡田畳店	島根県	畳工として長年従事し、「稲わら畳床」を用いた手縫いでの畳づくりを得意とし、框（かまち）縫いの力加減が絶妙である。年数が経っても隙間が出来ないなど高い技能を有している。また、神社仏閣で使用される有職畳の作成に優れ、特に、厚畳を製作する卓越した技能を有し、業界の第一人者である。ものづくりマイスター・全技連マイスターとして「中学生ものづくり体験教室」等を通じ、若年者の指導育成にも貢献している。
145	建具ガラスはめ込工	岡山県	かたやま まさひろ	片山 雅公	（四十五歳）	（株）ADF・アヤベ	岡山県	平成四年の入社以来二四年間ガラス施工の技能向上に精励し、ガラスの切断・加工・シーリングの技能は他の追随を許さず、平成二一年の技能グランプリでは金賞を受賞した。その卓越した技能は、県内の主要な数々の大型施設でのガラス工事で遺憾なく発揮、評価され、社業のみならず業界の発展にも寄与している。また、後進の指導育成にも積極的に取り組んでいる。
146	表具師	福岡県	ごうや よしかつ	合屋 善克	（六十九歳）	合屋翠雲堂	福岡県	古物の修復において卓越した技能を有しており、これまでに掛け軸や古文書など多くの文化財の修復を行った。修復に使用する「寒糊」を自ら作り、数一〇年後の再修復時にも本紙を傷付けることなく裏打ち紙を剥がせるよう仕上げることができる。また、福岡県表具内装組合連合会の会長を務めイベントに参加することにより、表具師の地位向上及び技能の継承に尽力している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
147	広告美術工	福島県	たかはし　としお	高橋　敏夫	（七十三歳）	（有）タカ工芸社	福島県	長年にわたり屋外広告製作に従事し、各種文字の筆書きの他、木彫り彫刻の看板や寺の御芳名一覧の筆耕を得意とし、手作りならではの質感と迫力ある描写技術は、高い評価を得ている。また、指に直接塗料を付けての文字書きも得意としている。さらに太陽光ソーラーや風力発電システムを生かした夜間発光サインの開発や声掛けセンサーの製作をはじめ、業界における加工技法の向上に貢献するなど、社会に役立つ製品作りに取り組んでいる。
148	広告美術工	茨城県	たかはし　せいえつ	高橋　清悦	（七十八歳）	（有）高橋看板工業所	茨城県	長年にわたり屋外広告物製作に従事し、毛筆、肖像画等を活かした広告物製作に取り組んでいる。特に、ペイント仕上げでありながら油絵のような風合いを出す技能や、平面でありながら立体的に見せる技法などに卓越した技能を有している。さらに、ペイントによる筆描き絵看板、平刷毛による毛筆のような文字書きの技能は他の追随を許さない。現在は、組合の若手、弟子たちを中心に後継者の育成にも積極的に貢献している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
149	漆器加飾工	岩手県	かつまた よしはる	勝又 吉治	（七十三歳）	（株）うるみ工芸	岩手県	長年にわたり漆器の製造に従事し、浄法寺塗と秀衡塗の両方の技法と変わり塗り研ぎ出し技法、蒔絵等の漆器製作の技能を併せ持つ人物であり、多様な技能を浄法寺塗に取り入れ、数多くの製品を生み出す一方で、伝統的な浄法寺塗の良さを更に引き出す手法を独自に行ってきた。また、「日本の職人展」会の幹事を務めるなど、浄法寺塗をはじめ伝統工芸品の魅力を広く知らしめている。
150	彫金工（工芸的なもの）	埼玉県	まつした やすお	松下 靖夫	（七十三歳）	工房 松下喜山	埼玉県	錫を専門に扱う錫師として水指や茶壺、茶托等のデザインから、その整型、ロクロ加工、溶着、絵付け、漆塗り、彫刻まで全ての工程を一貫して高いレベルで行うことができる。延性の良い錫の特徴を生かし細かな加工を配し美しい芸術性の高い製品を生み出す技能を有している。中でも煎茶道の道具製作を得意としており、講演会等で錫工芸を広めるだけでなく、煎茶道を広め、支える活動も行っている。
151	人形製造工	東京都	たかく ひでよし	髙久 秀芳	（八十四歳）	自営	東京都	六六年にわたり今では希少な桐塑の人形頭を製作している。桐塑の生地に自作の玉眼を入れ、胡粉で顔の輪郭を形作り、顔・毛髪の生え際を描いて仕上げる伝統的技法を継承し、多様な種類の人形頭を作ることができることから、荒川区の登録及び指定無形文化財保持者に認定されている。また、荒川区の伝統技術展での実演や学校職人教室での講師など、伝統工芸の技能の公開・普及に貢献している。また、若手の人形製造工への技術指導も継続的に行っている。
152	貴金属細工加工工	東京都	あきば くにひこ	秋場 邦彦	（六十三歳）	（株）ミキモト装身具	東京都	貴金属宝飾品の細工加工において、難易度の高い逸品の製作及び量産品の型製作に従事し、その卓越した技能は社内外で認められ、テイアラなど手がけた製品の出来栄えは常に高い評価を得ている。主要工具の糸鋸、タガネ、ヤスリ、ヤットコ等を常に創意工夫して巧みに扱い、平面で描かれたデザインを立体的にイメージし、それを製品化していく技能を有している。
153	はく押沈金工	新潟県	かわかみ しんじ	川上 信次	（八十歳）	（有）川勝仏壇店	新潟県	日本古来の漆を用いた「塗り」及び「金箔押・沈金」の技能に優れ、漆塗りでは特に上塗りを極限まで厚く塗ることで美しい仕上がりを実現しているとともに、さらに、伝統工芸士として技能継承及び後継者育成に尽力するとともに漆乾燥の研究に努め、一年を通して製品の仕上がりを高く保持できる技能を長年の経験と工夫で編み出している。

整理番号	職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
154	漆器加飾工	福井県	つかもと ただひこ	柄本 忠彦	（六十八歳）	ツカモト民芸センター	福井県	若狭塗を応用して民芸品「うるしダルマ」を開発した。若狭塗箸に用いる色付き漆樹脂を流し重ね、乾燥・切断・研磨・ツヤ出しを行った後に、絵付けや表面コーティングを施して、唯一無二の製品に仕上げていく。これまで国立青少年自然の家で累計三万人以上に製作体験学習他、地元小浜市から前米大統領への献上品に採用されるなど地域振興にも貢献した。
155	印章彫刻工	京都府	ふくもと たけお	福本 武雄	（七十七歳）	フクモト照映堂	京都府	手彫り印章の製作技能に優れており、一切の機械類を用いず、道具類のメンテナンスを含む全行程を伝統的な手作業で行っており、体系的な手彫り印章技能の伝承に大きく貢献している。数多くの筆法や様々な文字、特殊な書体等を表現でき、著名な寺院等の印章を数多く手掛けるなど、他に求めがたい技能を有する非常に貴重な存在である。
156	べっ甲細工工	奈良県	いけだ かずみ	池田 和美	（六十八歳）	池田工房	奈良県	国内においても数少ないべっ甲細工の技能者であり、特に高度な技能といわれる「透かし彫り」を最も得意とする卓越した技能者である。氏の代表的な製作物としては、平成九年の通商産業省生活産業局長賞「御所車かんざし」や、平成一八年に奈良国立博物館に展示された、「御所車かんざし」をアレンジした飾り物等がある。
157	人形製造工	福岡県	かわさき さちこ	川﨑 幸子	（七十三歳）	博多人形工房川﨑	福岡県	数少ない女性博多人形師として、日本の古代史を題材に、女性の内面に秘められた強さや激しさを表現する独自の作風を確立し、博多人形の世界に新たな分野を開拓した。氏の制作した高さ一五五センチの巨大な卑弥呼の博多人形は、現在ＪＲ博多駅構内に展示されており、福岡を訪れる多くの観光客に博多人形の素晴らしさを伝えている。
158	フラワー装飾師	福岡県	せりや すこ	世利 靖子	（七十一歳）	福岡フラワーデザイン・スクール	福岡県	フラワー装飾を日本の生活様式・スタイルにあったデザインと融合させ、植物の自然の姿を活かし、装飾的に調和のとれた独自の作風を確立した。また、日本フラワーデザイナー協会名誉本部講師を務めるほか、ＷＡＦＡフラワーデザインコンテスト世界大会において第一位を受賞するなど、その技能は高く評価されている。

整理番号	159		
職種名	貴金属細工加工工		一般社団法人日本ジュエリー協会
ふりがな	つちやまさあき	氏名	土屋昌明
所属名	ジュエリーポートツチヤ	就業地	神奈川県
推薦都道府県・推薦団体名等		（年齢）	（五十七歳）
技能功績の概要	貴金属装身具の製作に長年従事しつつ国内外を問わず様々な美術・工芸を学び、伝統的な日本の細工技術と歴史ある欧米の宝飾品製作技法を融合した技能を有し、優美で美しい宝飾品製作技法を確立した。また、作品の完成度や寸法の正確さを競う技能グランプリで金メダル（内閣総理大臣賞）を獲得した。技能検定委員、技能グランプリの競技委員主査も務め業界団体にも貢献している。		

整理番号						160	
職種名	推薦都道府県・推薦団体名等	ふりがな	氏名	（年齢）	所属名	就業地	技能功績の概要
錢湯背景画絵師		なかじまもりお	中島盛夫	（七十一歳）	自営	東京都	錢湯の背景画を巨大画面に三時間ほどの短時間で完成させる技能は、驚嘆に値する。下描きなしで一気に描き上げるため塗装用ローラーやタオルの塊の使用、刷毛の叩き画法など描画技法を駆使した卓越した技能を有する。四色のペンキからあらゆる色相、色彩を瞬時に生み出し精緻で格調高い富士山を描き出し、常に新しい構想で入浴者に安らぎのひと時を提供し続けている。後継者の育成にも熱心で弟子の一人は独立して活躍中である。
一般							

就業地	人数	氏　名	職　種	名簿番号
東京都		駒崎　智	理容師	122
		渡邊　雅美	美容師	123
		谷　宣英	ソムリエ	127
		大河原　実	日本料理調理人	134
		中山　達也	日本料理調理人	135
		古賀　純二	西洋料理調理人	138
		上柳　征信	家具類内張工	140
		髙久　秀芳	人形製造工	151
		秋場　邦彦	貴金属細工加工工	152
		中島　盛夫	銭湯背景画絵師	160
神奈川県	11	倉井　誠	金属手仕上工	26
		畑岡　耕一	金属製家具製造工	29
		小杉　亮	電気めっき工	38
		小室　寛二	電動機組立・調整工	49
		利元　正秀	電気通信機器組立工	50
		大塚　隆	特殊電子部品製造工	51
		城田　勝彦	自動車部品組立工	58
		八島　敏	機関部ぎ装工	59
		阿部　忠悦	紳士服注文仕立職	75
		沖津　昭治	造園工等	97
		土屋　昌明	貴金属細工加工工	159
新潟県	5	池田　慶郎	自由鍛造工	6
		久保田　誠	成形プレス工	30
		中村　定夫	味そ製造工	114
		横山　明	表具師	141
		川上　信次	はく押沈金工	153
富山県	1	関谷　智宏	ガラス熱加工工	99
石川県	1	平野　甚九郎	左官	86
福井県	5	孝治　太士	板金工	17
		土本　保	指物職	105
		長田　榮子	紙手すき工	106
		下坂　正範	室内装飾工	142
		柄本　忠彦	漆器加飾工	154
山梨県	1	甲田　紀文	建築板金工	94

就業地	人数	氏　名	職　種	名簿番号
岩手県	1	勝又　吉治	漆器加飾工	149
宮城県	2	早坂　治	ガス溶接工	27
		小島　恭子	婦人子供服注文仕立職	74
秋田県	1	築山　明	日本料理調理人	124
山形県	1	中川　清昭	日本料理調理人	125
福島県	3	野尻　晃	造園工等	95
		佐藤　孝信	酒類製造工	113
		高橋　敏夫	広告美術工	147
茨城県	6	石垣　雄二	製銑工	1
		時松　元信	製鋼工	2
		植武　春彦	金属特殊加工機工	24
		澤田　秀夫	機械修理工	39
		村田　博史	宮大工	77
		髙橋　清悦	広告美術工	148
栃木県	2	安田　信一	非鉄金属溶解炉工	3
		坂本　幸一	機械検査工	40
群馬県	5	水野　雅裕	アーク溶接工	28
		須永　正江	婦人・子供服注文仕立職	73
		後藤　重成	宮大工	78
		須藤　茂	建築板金工	85
		久保田　清	室内装飾工	139
埼玉県	3	永瀬　勇	機械込造型工	4
		小峯　吉衞	造園工等	96
		松下　靖夫	彫金工□(工芸的なもの)	150
千葉県	1	蓑島　誠	中華料理調理人	126
東京都	19	川澄　巖	手かじ（鍛造）工	5
		新関　謙二	中ぐり盤工	15
		田中　明夫	板金工	16
		髙橋　榮一	染物職	63
		中田　雅頼	紳士服注文仕立職	69
		小関　友実	和服仕立職	76
		松本　正美	配管工	93
		大山　栄藏	洋生菓子・焼き菓子製造工	117
		町田　典一	理容師	118

就業地	人数	氏　名	職　種	名簿番号
京都府		藤林　俊雄	彫金工	33
		福田　義久	浸染工	65
		竹村　信行	ねん糸工	66
		川戸　久幸	織布工	67
		福森　静男	建築大工	79
		田熊　文子	美容師	120
		園部　平八	日本料理調理人	130
		福本　武雄	印章彫刻工	155
大阪府	6	川崎　利春	貴金属材料加工工	9
		松浦　敏	産業用機械組立工	43
		平井　忠士	紳士服注文仕立職	71
		和田　行雄	石積工	104
		南　光男	理容師	121
		上甲　忠幸	日本料理調理人	131
兵庫県	8	中村　哲次郎	自由鍛造工	10
		吉本　守雄	鋳物仕上工	11
		浅田　義彦	製鋼工	14
		大寺　弘	製かん工	34
		林田　一正	機械保全工	44
		荒川　勝博	光学機械組立工	45
		森川　正美	石彫工	100
		上野　研二	日本料理調理人	133
奈良県	2	南浦　太市郎	印傳製造工	110
		池田　和美	べっ甲細工工	156
和歌山県	1	和田　浩一	化粧品類製造工	101
鳥取県	1	谷本　和範	ボーリング工	80
島根県	2	後藤　重夫	建築板金工	88
		岡田　三史	畳工	144
岡山県	1	片山　雅公	建具ガラスはめ込工	145
広島県	2	藤村　敦志	冷間圧延工	12
		吉田　直和	電気機械器具保守員	56
山口県	2	大谷　時博	フライス盤工	22
		髙山　昭俊	造園工等	98
徳島県	1	谷﨑　勉	和生菓子製造工	116

就業地	人数	氏　名	職　種	名簿番号
長野県	4	荒井　寛子	機械時計組立・調整工 電気時計組立・調整工	48
		宮地　優子	特殊発電機・電動機の コイル巻線工	52
		松島　登貴雄	かわらふき工	87
		髙山　正弘	木製家具製造工	107
岐阜県	2	梅本　満郎	建築大工	84
		東　勝廣	木彫工	108
静岡県	3	井村　俊治	金属特殊加工機工	18
		加藤　秋好	電動機応用製品組立工	53
		岡部　悟	中華料理調理人	128
愛知県	19	鳥山　芳雄	鋳込工	7
		猪俣　純朋	金属特殊加工機工	19
		佐藤　朝由	数値制御金属工作機械工	20
		奥村　茂	金属手仕上工	21
		萩原　浩樹	金属手仕上工	25
		永野　秀雄	金型組立工	31
		若杉　忠宏	アーク溶接工	37
		山元　正一	金属工作機械 組立工・調整工	41
		山田　喜久	産業用機械組立工	42
		射延　恭二	電気機械部品組立工	54
		加納　裕治	電子機構部品組立工	55
		杉浦　利幸	自動車部品組立工	60
		熊谷　芳隆	自動車板金工	61
		町上　孝信	鉄道車両組立工	62
		山口　清子	寝具仕立工	64
		後藤　淑子	和服仕立職・和服修理職等	70
		清水　利仲	和生菓子製造工	115
		瀬川　けい子	美容師	119
		入口　修三	日本料理調理人	129
三重県	3	谷戸　宏之	金属工作機械 組立工・調整工	47
		河合　英喜	左官	92
		長野　政次	木製建具製造工	109
滋賀県	2	松田　正道	成形プレス工	32
		神田　泰男	畳工	143
京都府	9	里村　昌彦	手かじ（鍛造）工	8

就業地	人数	氏　名	職　種	名簿番号
香川県	1	生島　直樹	木製建具製造工	111
愛媛県	1	西尾　正	中華料理調理人	132
高知県	2	村山　廣典	かわらふき工	89
		仙頭　博臣	備長炭製炭業	112
福岡県	6	福田　紀夫	製かん工	35
		石井　幸子	婦人・子供服注文仕立職	72
		坂本　隆生	タイル張工	90
		合屋　善克	表具師	146
		川﨑　幸子	人形製造工	157
		世利　靖子	フラワー装飾師	158
佐賀県	2	水田　泰弘	旋盤工	23
		井手口　勉	建築鉄筋工	81
長崎県	1	上柿元　勝	西洋料理調理人	137
熊本県	1	丹波　秀朗	左官	91
大分県	5	平井　正則	圧延ロール整備工	13
		仲摩　吉成	アーク溶接工	36
		大畠　栄治	機械修理工	46
		佐藤　裕秋	半導体チップ製造工	57
		佐藤　実	建築大工	82
鹿児島県	1	川原　史郎	ろくろ成形工	102
沖縄県	4	桃原　秋子	織布工	68
		野辺　豊	建築とび工	83
		佐久川　次男	ガラス吹工	103
		海老原　慧	西洋料理調理人	136

技能者表彰規程（昭和四二年労働省告示第三八号）

（目　的）

第一条　この規程は、卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とする。

（表彰者及び被表彰者）

第二条　表彰は、厚生労働大臣が、次の各号のすべてに該当する者について行う。

一　きわめてすぐれた技能を有する者

二　現に表彰に係る技能を要する職業に従事している者

三　技能を通じて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者

四　他の技能者の模範と認められる者

（表彰の方法等）

第三条　表彰は、毎年1回、表彰状、卓越技能章及び褒賞金を授与して行うものとする。

2　表彰状の様式は、別表第1のとおりとする。

3　卓越技能章は、盾及び徽章とし、その形状及び制式は、別表第2のとおりとする。

（被表彰者の選定）

第四条　表彰を受ける者は、都道府県知事、全国的な規模の事業を行う事業主団体若しくはその連合体又は一般社団法人若しくは一般財団法人その他当該表彰を受ける者の推薦に当たる者が推薦した者のうちから、厚生労働大臣が選定する。

2　厚生労働大臣は、前項の規程により選定を行うに当たっては、これを公正かつ適切に行うため、技能者表彰審査委員の意見をきくものとする。

3　技能者表彰審査委員に関し必要な事項は、別に定める。

（表彰状等の返納）

第五条　厚生労働大臣は、第三条に規定する表彰状及び卓越技能章を授与された者が、禁錮以上の刑に処せられ、又は被表彰者としてふさわしくない非行のあったときは、これを返納させることができる。

（細　目）

第六条　この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な細目は、厚生労働省職業能力開発局長が定める。

別表第一

表彰状

（被表彰者氏名）殿

あなたは　卓越した技能をもって労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与し　技能者の模範と認められるので

卓越技能章を授与して表彰します

平成　年　月　日

厚生労働大臣　氏名　印

別表第２

卓越技能章（楯）の形状

卓越技能章（楯）の正式	
地質	木材及び金属
大きさ	たて二十八センチメートル　よこ二十八センチメートル
地はだ	黒うるしつやけし仕上げ
中央の金属部	銀めっきいぶし仕上げ
卓越技能章の部	銀めっきみがき仕上げ
プレートの部	銀めっきつやけし仕上げ

卓越技能章（徽章）の形状		
表面 		裏面
卓越技能章（徽章）の正式		
地質		土台純銀、のせこ金
大きさ		直径十五・五ミリメートル
表　面	文字の部	金仕上げ
	小花の部	銀仕上げ
	輪の内側の部	銀古美仕上げ
	輪の部	銀みがき仕上げ
	花弁の部	金めっきみがき仕上げ
裏面		金めっきみがき仕上げ

技能者表彰審査委員名簿

一　総合審査委員（順不同・敬称略）

※現職は審査委員会開催時のもの

委員の区分	氏名	現職
学識関係	今野　浩一郎	学習院大学　経済学部　教授
	内海　房子	独立行政法人　国立女性教育会館　理事長
	國井　秀子	芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科教授
報道関係	井水　治博	株式会社　日刊工業新聞社　代表取締役社長
	木田　幸紀	日本放送協会　専務理事
産業関係	上原　洋一	上原ネームプレート工業株式会社 代表取締役社長
	椋田　哲史	一般社団法人　日本経済団体連合会　専務理事
訓練関係	大関　東支夫	一般社団法人　全国技能士会連合会　会長
	田邊　俊秀	中央職業能力開発協会　理事長

二　部門別審査委員（順不同・敬称略）

※現職は審査委員会開催時のもの

部門別	氏名	現職
第1部門 金属材料製造の職業	熊井　真次	東京工業大学　教授
	太田　大介	日本鋳鍛鋼会　専務理事
	角田　悦啓	一般社団法人　日本鋳造協会　専務理事
	酒匂　宗二	一般社団法人　日本鉄鋼連盟　常務理事
	村田　敏健	日本金属熱処理工業会　専務理事・事務局長
第2部門 金属加工の職業	澤　武一	芝浦工業大学デザイン工学部　准教授
	戸倉　和	東京工業大学　名誉教授
	綾部　統夫	一般社団法人　日本機械工業連合会　常務理事
第3部門 金属溶接・溶断・めっき工、その他の金属加工等の職業	岡本　眞一	東京情報大学　名誉教授
	戸倉　和	東京工業大学　名誉教授
	鈴木　喜代壽	スズキハイテック　株式会社　取締役会長

部門別	氏名	現職
第4部門 一般機械器具組立・修理の職業等	戸倉　和	東京工業大学　名誉教授
	木村　眞琴	日本光学工業協会　会長
	中澤　國忠	全日本時計宝飾眼鏡小売協同組合　副理事長
第5部門 電気機械器具組立・修理及び電気作業関係の職業	小林　尚登	法政大学　デザイン工学部　教授
	池内　眞一	一般社団法人　日本電設工業協会　専務理事
	今井　正道	一般社団法人　情報通信ネットワーク産業協会　常務理事
	海老塚　清	一般社団法人　日本電機工業会　専務理事
	小野田　聡	電気事業連合会　専務理事
第6部門 輸送用機械器具組立・修理の職業等	渡辺　紀徳	東京大学大学院　工学系研究科　航空宇宙工学専攻　教授
	大上　工	一般社団法人　日本自動車工業会　前理事
	太田　利行	日本車輌製造　株式会社　鉄道車両本部　執行役員　副本部長
	島崎　克教	ジャパン　マリンユナイテッド株式会社　技術総括部長

部門別	氏名	現職
第7部門 染色・紡糸等繊維製造の職業	後藤　景子	奈良工業高等専門学校　校長
	小林　信	全国中小企業団体中央会　事務局次長兼労働・人材政策本部長
	渡邉　正義	一般社団法人　日本絹人繊織物工業会　副会長
第8部門 衣服の職業	後藤　景子	奈良工業高等専門学校　校長
	廣川　妙子	戸板女子短期大学　教授
	安武　紳一郎	テーラー安武　代表
	鈴木　榮治	一般社団法人　全国和裁着装団体連合会　副会長
第9部門 建設の職業等	羽生　修二	東海大学　名誉教授
	石沢　正弘	一般社団法人　日本建設軀体工事業団体連合会　副会長
	押川　太典	一般社団法人　全国中小建設業協会　専務理事
	坂山　修平	一般社団法人　日本建設業連合会　専務理事
	中村　俊一	一般社団法人　全国建設業協会　理事

部門別	氏名	現職
第10部門 タイル張工、左官、建築板金工及び建設機械運転の職業等	羽生　修二	東海大学　名誉教授
	石沢　正弘	一般社団法人　日本建設軀体工事業団体連合会　副会長
	守屋　清	一般社団法人　日本左官業組合連合会　顧問
	山田　上	全日本板金工業組合連合会　副理事長
第11部門 植木職、造園工等の職業	羽生　修二	東海大学　名誉教授
	宇田川　辰彦	一般社団法人　日本造園組合連合会　理事長
	中村　俊一	一般社団法人　全国建設業協会　理事
第12部門 窯業製品製造の職業等	飯野　一朗	東京藝術大学　教授
	原田　一男	合資会社　石松石材商会　代表社員
	山﨑　広樹	公益社団法人　日本セラミックス協会　専務理事

部門別	氏名	現職
第13部門 木・竹・つる製品製造の職業等	赤松　明	ものつくり大学　学長
	小笠原　和彦	職業能力開発総合大学校　准教授
	三戸　章裕	独立行政法人　産業技術総合研究所 つくば中央第三事業所　事業所長
	髙澤　滝夫	一般社団法人　日本経済団体連合会　統括主幹
第14部門 食料品製造の職業等	髙澤　滝夫	一般社団法人　日本経済団体連合会　統括主幹
	高野　秀夫	東京商工会議所　常任参与
	結城　摂子	有限会社　マンダリン工房　代表取締役
第15部門 生活衛生サービスの職業	大森　利夫	全国理容生活衛生同業組合連合会　理事長
	小林　信	全国中小企業団体中央会　事務局次長兼 労働・人材政策本部長
	藤原　國明	全日本美容業生活衛生同業組合連合会　副理事長

部門別	氏名	現職
第16部門 飲食物調理及び接客サービスの職業	小林　信	全国中小企業団体中央会　事務局次長兼労働・人材政策本部長
	高野　秀夫	東京商工会議所　常任参与
	結城　摂子	有限会社　マンダリン工房　代表取締役
第17部門 内張工、表具師、塗装工及び内装仕上工等の職業	上田　耕一郎	東京工芸大学　准教授
	繁昌　孝二	職業能力開発総合大学校　准教授
	藤原　成暁	ものつくり大学　建設学科　教授・学科長
	和栗　安広	一般社団法人　日本産業訓練協会　専務理事
第18部門 広告美術工、製図工、包装工等の職業	中村　瑞穂	職業能力開発総合大学校　准教授
	三戸　章裕	独立行政法人　産業技術総合研究所　つくば中央第三事業所　事業所長
	山田　亮	中央職業能力開発協会　常務理事

部門別	氏名	現職
第19部門 装身具等身の回り品製造の職業	飯野　一朗	東京藝術大学　教授
	坂元　亜郎	株式会社　フィーゴ　取締役社長
	和栗　安広	一般社団法人　日本産業訓練協会　専務理事
	山田　亮	中央職業能力開発協会　常務理事
第20部門 その他の職業	大島　博明	ものつくり大学　建設学科　教授
	三戸　章裕	独立行政法人　産業技術総合研究所　つくば中央第三事業所　事業所長
	山田　亮	中央職業能力開発協会　常務理事